

# 北村山圏域立地適正化方針

現況整理編



## 現況整理編 目次

|   |       |          |
|---|-------|----------|
| <b>第1章 上位計画における位置づけ</b>                                 | ..... | <b>1</b> |
| 1.1 村山都市計画区域、東根都市計画区域、尾花沢都市計画区域及び大石田都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 | ..... | 1        |
| 1.2 各市町の都市計画マスタープラン                                     | ..... | 2        |
| <b>第2章 北村山圏域の現況</b>                                     | ..... | <b>8</b> |
| 2.1 人口  | ..... | 8        |
| 2.2 将来人口  | ..... | 13       |
| 2.3 産業  | ..... | 15       |
| 2.4 高次都市機能・都市基盤   | ..... | 16       |
| 2.5 生活圏・広域連携  | ..... | 21       |
| 2.6 公共交通  | ..... | 25       |
| 2.7 災害リスク   | ..... | 32       |



## 第1章

# 上位計画における位置づけ

本章では、本圏域を構成する市町の都市づくりに関し、区域マスと各市町の都市マスから基本方針や都市構造上の主要要素である中心的な拠点や主要な交通ネットワークの形成方針等を整理します。

## 1.1 村山都市計画区域、東根都市計画区域、尾花沢都市計画区域及び大石田都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(北村山圏域都市計画区域マスタープラン)

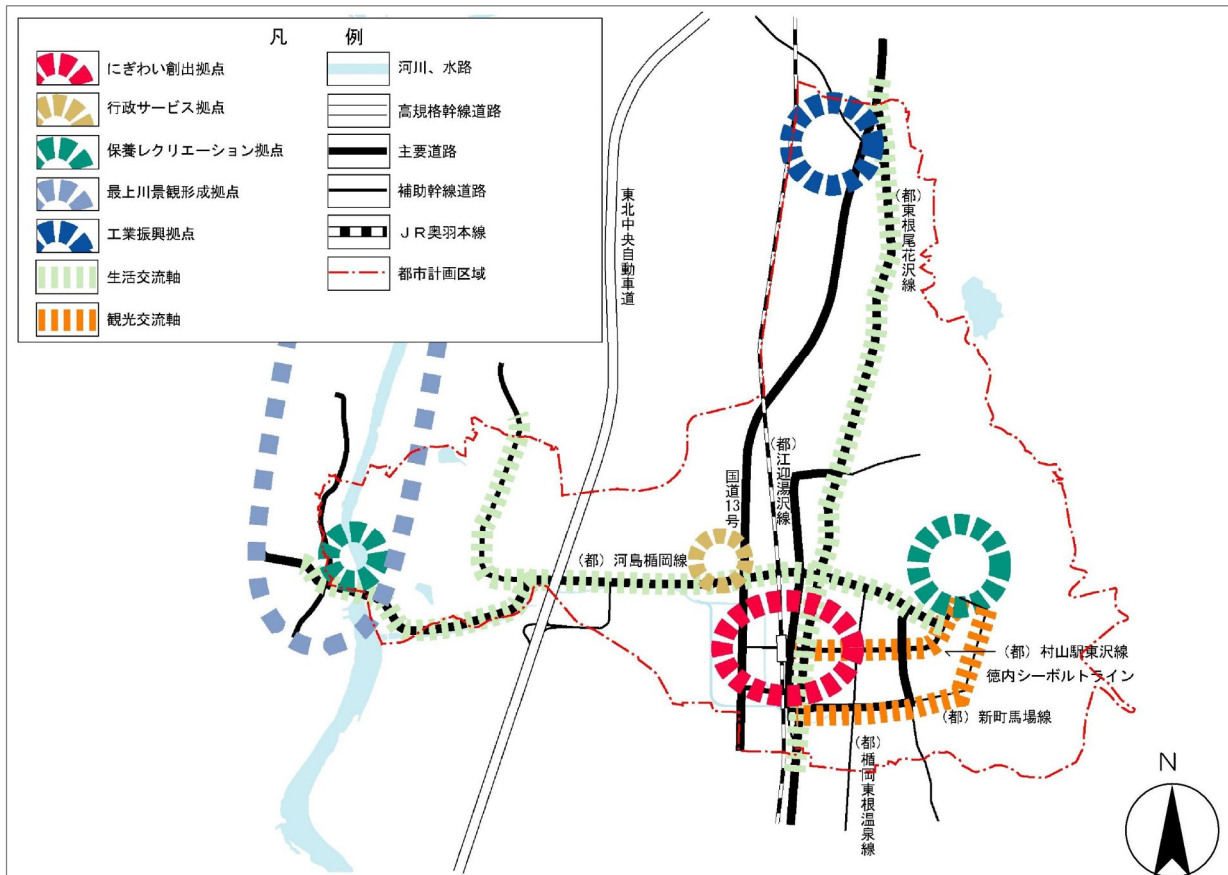
|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 策定年次                             | 平成29（2017）年   |
| 目標年次                             | 「都市づくりの基本理念」「主要な都市計画の決定の方針」：令和12（2030）年<br>「区域区分」「主要な施設の整備目標」に関する事項：令和2（2020）年  |
| 基本理念                             | 美しくも厳しい自然と共存し、現代の街道とまちづくりが観光と産業をけん引する「おいしい」空港都市圏  |
| 都市づくりの基本方針                       | ・「多様な交流」～広域交通ネットワークを活用した都市づくり～<br>・「広域連携」～持続可能な都市づくり～<br>・「まちなか賑わい」～賑わいのあるコンパクトな都市づくり～<br>・「安全・安心」～いのちを守る都市づくり～   |
| 主要な都市計画の決定の方針<br>(広域連携に関する取組を抜粋) | ○都市機能の相互補完<br>・質の高い都市生活サービスを維持・確保するため、北村山公立病院や一般廃棄物処理施設の共同利用等を踏まえ、環境の変化に応じた多様な分野で多様な連携を促進します。<br>・圏域内の既存施設の情報共有を図り、老朽化等に伴う改築の際は、圏域内の類似施設との役割分担等を整理し、効率的な施設整備を行います。<br>○広域交通ネットワークの整備<br>・広域的な連携・交流を支える交通ネットワークの整備を進めます。 |

## 1.2 各市町の都市計画マスタープラン

### (1) 村山市(村山市都市計画マスタープラン)

|                    |   |
|--------------------|---|
| 策定年次／目標年次          | 平成20（2008）年／令和9（2027）年  |
| 都市の将来像             | 村山の四季と元気を育む都市づくり  |
| 拠点・ネットワークの形成方針（抜粋） | <p>○拠点の形成</p> <p>【にぎわい創出拠点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村山駅周辺を中心とし、商業・交流機能を集積するとともに、市の活力を支える良好な市街地環境の形成を図ります。</li> </ul> <p>【行政サービス拠点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政サービス施設等の集積を活かして、市民の生活利便性を確保します。</li> </ul> <p>○交通体系の整備方針</p> <p>【広域的な都市間の交通ネットワークの確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道13号や国道347号が南北の広域的な交通体系を形成しており、今後は東北中央自動車道の整備を推進しながら、広域的な都市間の交通ネットワークの形成を図ります。</li> </ul> |

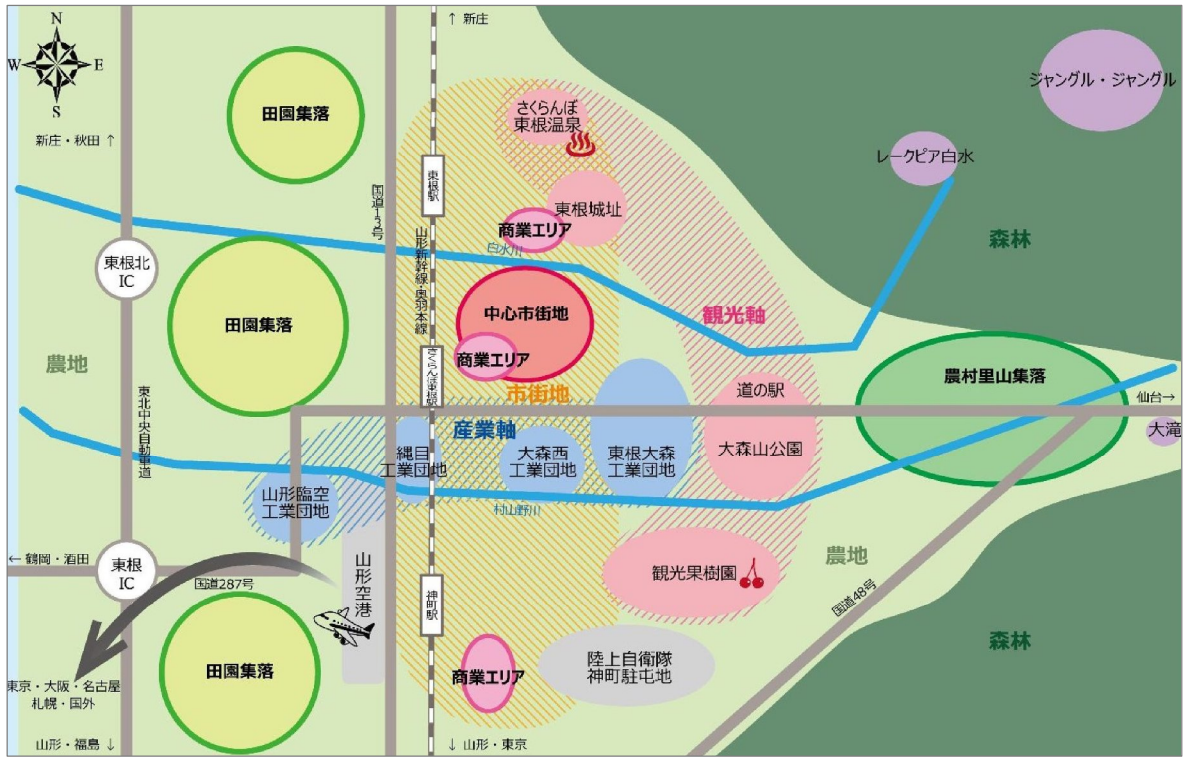
### ■ 将来都市構造



(2) 東根市(第2次東根市都市計画マスタープラン)

|                    |  |
|--------------------|--|
| 策定年次／目標年次          | 令和3（2021）年／令和22（2040）年   |
| 将来都市像              | 「ひがしねらしさ」が輝き、変化する未来に挑むまち   |
| 拠点・ネットワークの形成方針（抜粋） | <p>○道づくりの整備方針</p> <p>【体系的な道路ネットワークの強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市と周辺都市を結ぶ東北中央自動車道、国道13号、48号、287号、県道東根大森工業団地線及び（主）尾花沢関山線を位置づけ、都市の骨格となり広域交流の要となる道路として、4車線化等の道路整備促進に向けた取り組みを行います。</li> <li>・周辺市との連携強化を図るため、広域道路（東・西回り）の整備を推進します。</li> </ul> <p>○拠点の整備方針</p> <p>【交通拠点の機能充実・強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅のターミナル機能の強化：複数の交通機関が乗り入れるさくらんぼ東根駅は、周辺環境整備や開発が進み、中心市街地の核として重要な役割を果たしています。コワーキングスペース32や観光物産協会等が併設されている強みを活かしながら、交通ターミナルとして引き続き機能の充実を図ります。東根駅や神町駅周辺についても、市民の意見を取り入れながら、利用しやすい環境づくりに努め、情報端末等を活用した情報提供等の機能強化を検討します。</li> </ul> <p>【にぎわい拠点の形成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地のにぎわいづくり：さくらんぼ東根駅の交通結節点としての機能強化、さくらんぼタクトルセンターやまなびあテラス等の公益文化施設における定期的なイベント開催、利便性が高い商業空間の形成等、中心市街地としてのにぎわい形成を図ります。さくらんぼ東根駅前のさくらんぼ公園には、さくらんぼの木を植樹し、さくらんぼ生産量日本一のまちをPRしています。引き続き、まちの景観に配慮しながら、うるおいある魅力的な空間づくりを推進します。</li> </ul> |

■ 将来都市構造



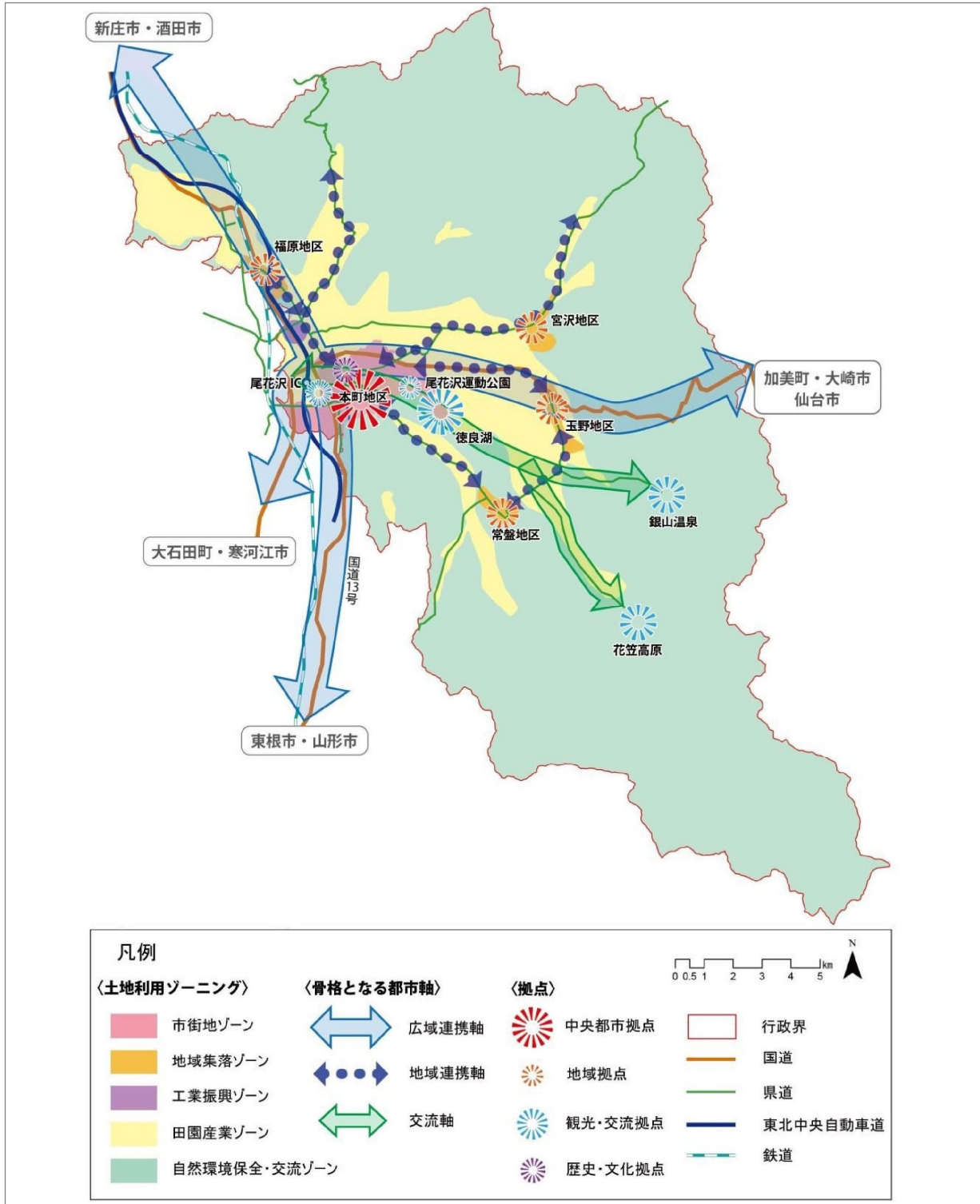


(3) 尾花沢市(尾花沢市 第2次都市計画マスタープラン 立地適正化計画)

|                    |  |
|--------------------|--|
| 策定年次／目標年次          | 令和4（2022）年／令和22（2040）年   |
| 将来都市像              | 未来へ向けて前進する 豊かさ活力あふれるまち 尾花沢   |
| 拠点・ネットワークの形成方針（抜粋） | <p>○拠点の配置</p> <p>【都市拠点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本町地区（都市計画区域内）は、旧来からの街道を軸（T字形）にまちが形成され、市役所などの公共施設、悠美館やサルナートなどの文化施設、バス交通及び子育て拠点のABESAの入居するパレットスクエア<sup>※</sup>、商店が集積する中央通りや新町通り、これらの周辺に居住地域が広がっています。また、計画区域内東部には尾花沢運動公園や医療福祉施設が立地し、区域全域に産業系の施設も点在しています。市民の利便性向上と中心拠点の賑わい創出を図られるよう、新たな都市機能の再配置と未利用地等の利用促進を図ることにより、市の中心及び顔となる「都市拠点」としての充実・強化を図ります。</li> </ul> <p>○骨格となる連携軸の形成</p> <p>【広域連携軸】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東北中央自動車道は、全線開通に伴い南北の広域交流や産業拡大を担う高速広域連携軸として位置づけ、整備の促進を図る。</li> <li>・国道13号は、北の新庄・酒田方面、南の東根・山形方面を結ぶ広域交通を担う広域連携軸として位置づけ、これら地域と各拠点との良好なアクセスを確保する。</li> <li>・国道347号は、東の加美・大崎・仙台方面、西の大石田、寒河江方面からのアクセスを担う東西の広域連携軸として位置づけ、これら地域との産業、観光・交流機能との円滑な連携を図る。また、工業団地への企業の立地状況を考慮しながら、沿道への企業誘致等を検討する。</li> <li>・さらに、それぞれの広域連携軸は観光・交流拠点を連携する観光・交流軸への円滑で快適なアクセスの確保を図る。</li> <li>・緊急輸送道路ネットワークに位置づけられる広域連携軸は、災害時においても輸送等の安全安心で円滑な交通の確保を図る（浸水区域等、災害想定区域内の区間）。</li> </ul> |

※令和7年5月に解体予定。

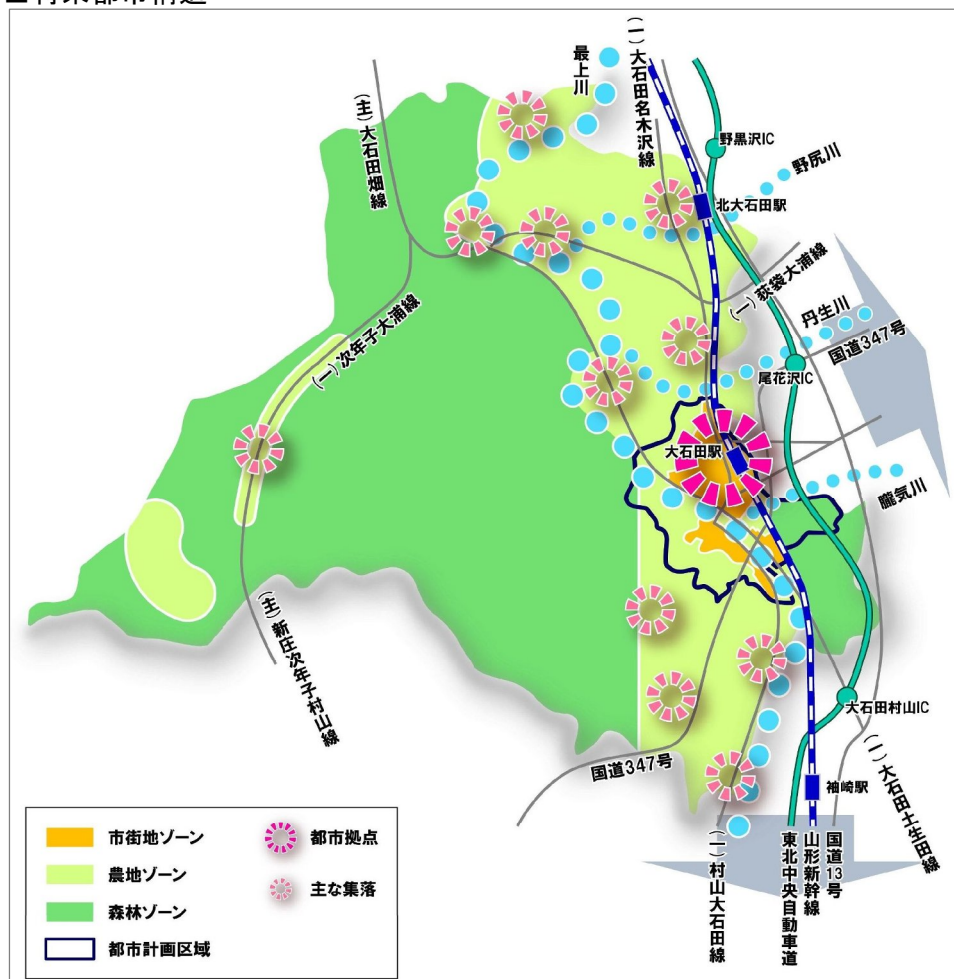
## ■将来都市構造



#### (4) 大石田町(大石田町都市計画マスタープラン)

|                    |   |
|--------------------|---|
| 策定年次／目標年次          | 令和5（2023）年／令和15（2033）年  |
| 都市の将来像             | 美しい自然と共生し、安心して暮らせるあたたかいまち   |
| 拠点・ネットワークの形成方針（抜粋） | <p>○市街地ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雪国としての地域特性を踏まえながら、中心部を都市拠点と位置づけ、未利用地や既存の都市基盤を活用しつつ日常生活の利便性を確保するとともに、頻発化・激甚化する自然災害に対して強さ・しなやかさを備えた市街地空間の形成を目指します。</li> </ul> <p>○骨格交通網</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の交通網は、JR奥羽本線（山形新幹線）や東北中央自動車道、国道13号などの南北方向の幹線を中心として形成されています。また、東西方向には国道347号などにより尾花沢市や村山市とのネットワークが形成されています。こうした幹線道路を軸として、総合的な道路交通体系を構築する必要があります。本町では、生活圏が尾花沢市や村山市、東根市に広がること、東北中央自動車道が開通したことを念頭に幹線道路を整備し、骨格的な交通網を形成します。また、骨格的な交通網を中心として身近な生活道路の整備・維持管理を図ります。この際、緊急車両の通行や冬期の除雪、子どもや高齢者の利用に配慮し、安全で快適な道路づくりに努めます。</li> </ul> |

#### ■ 将来都市構造

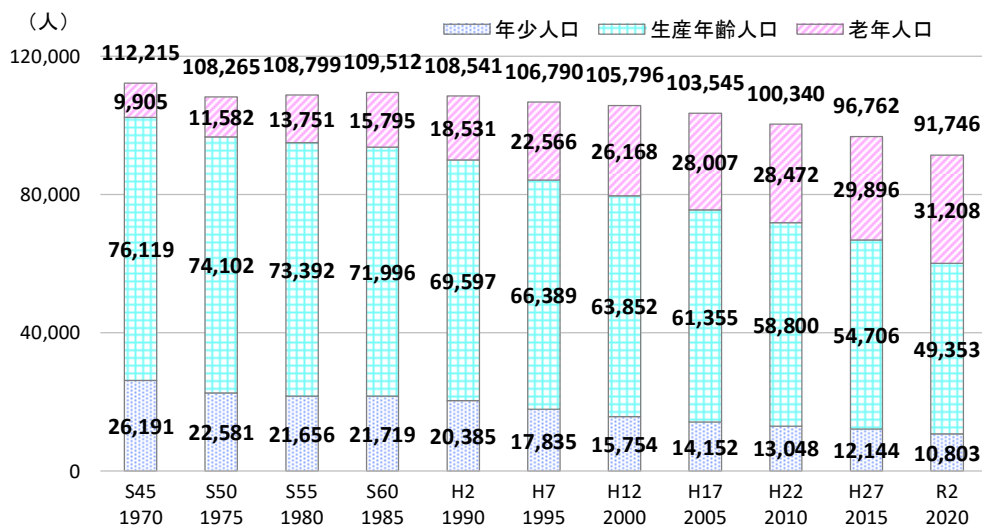


本章では、本圏域の現況として、人口、将来人口、産業、高次都市機能・都市基盤、生活圏・広域連携、公共交通、災害リスクについて整理します。

## 2.1 人口

- 本圏域の人口は減少傾向にあり、昭和45（1970）年から令和2（2020）年の50年間で20,469人（18.2%）減少しています。（図表1）
- 各市町の人口に着目すると、東根市のみ平成27（2015）年まで増加傾向にあり、令和2（2020）年にはじめて減少に転じました。東根市を除く3市町は、一貫して減少傾向にあります。（図表1）
- 年齢区分別人口は、年少人口（0～14歳）及び生産年齢人口（15～64歳）が減少するなか、老年人口（65歳以上）が増加しています。（図表1）
- 昭和45（1970）年と令和2（2020）年の年齢構成割合を比較すると、年少人口は23.3%から11.8%へ、生産年齢人口は67.8%から54.0%へ減少しています。一方、老年人口は8.8%から34.2%へ大幅に増加しており、少子高齢化が進行しています。（図表2）
- 令和2（2020）年時点の人口分布をみると、おおむね用途地域内に集中しています。用途地域外としては、村山市では河島山ニュータウン（都市計画区域外）、東根市では柏原地区や神町地区に一定の人口集積があります。（図表3,4）
- 平成22（2010）年から平成27（2015）年、平成27（2015）年から令和2（2020）年にかけての人口の転入出をみると、それぞれ15歳から24歳の若い世代が圏域外へ転出しており、このことが本圏域における人口減少の一因となっています。（図表5）

■図表1 人口の推移



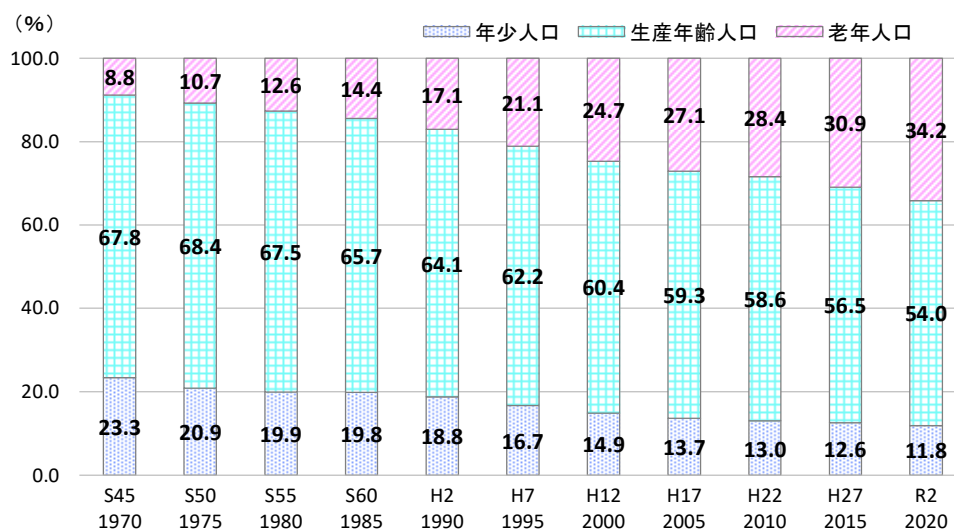
※人口総数には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の合計と一致しない場合がある。

単位：人

| 市町    | 区分     | S45<br>1970 | S50<br>1975 | S55<br>1980 | S60<br>1985 | H2<br>1990 | H7<br>1995 | H12<br>2000 | H17<br>2005 | H22<br>2010 | H27<br>2015 | R2<br>2020 |
|-------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 村山市   | 総数     | 34,130      | 32,670      | 32,324      | 32,204      | 31,589     | 30,506     | 29,586      | 28,192      | 26,811      | 24,684      | 22,516     |
|       | 年少人口   | 7,827       | 6,589       | 6,108       | 6,162       | 5,776      | 5,027      | 4,341       | 3,702       | 3,232       | 2,675       | 2,193      |
|       | 生産年齢人口 | 22,962      | 22,213      | 21,740      | 20,910      | 19,916     | 18,404     | 17,040      | 16,078      | 15,106      | 13,374      | 11,389     |
|       | 老年人口   | 3,341       | 3,868       | 4,476       | 5,132       | 5,897      | 7,075      | 8,205       | 8,412       | 8,472       | 8,628       | 8,903      |
|       | 年齢不詳   | 0           | 0           | 0           | 0           | 0          | 0          | 0           | 0           | 1           | 7           | 31         |
| 東根市   | 総数     | 39,113      | 39,266      | 40,559      | 41,874      | 42,751     | 43,208     | 44,800      | 45,834      | 46,414      | 47,768      | 47,682     |
|       | 年少人口   | 9,103       | 8,583       | 8,514       | 8,491       | 8,082      | 7,331      | 7,002       | 6,730       | 6,684       | 6,809       | 6,548      |
|       | 生産年齢人口 | 27,005      | 26,980      | 27,415      | 28,121      | 28,371     | 28,042     | 28,442      | 28,432      | 28,387      | 28,470      | 27,344     |
|       | 老年人口   | 3,005       | 3,703       | 4,630       | 5,260       | 6,276      | 7,835      | 9,334       | 10,641      | 11,324      | 12,482      | 13,441     |
|       | 年齢不詳   | 0           | 0           | 0           | 2           | 22         | 0          | 22          | 31          | 19          | 7           | 349        |
| 尾花沢市  | 総数     | 27,173      | 25,377      | 25,231      | 24,801      | 23,909     | 23,127     | 22,010      | 20,695      | 18,955      | 16,953      | 14,971     |
|       | 年少人口   | 6,515       | 5,274       | 4,907       | 4,866       | 4,499      | 3,812      | 3,105       | 2,594       | 2,176       | 1,846       | 1,459      |
|       | 生産年齢人口 | 18,185      | 17,326      | 17,089      | 16,162      | 14,994     | 13,971     | 12,772      | 11,667      | 10,616      | 8,877       | 7,278      |
|       | 老年人口   | 2,473       | 2,777       | 3,235       | 3,773       | 4,410      | 5,344      | 6,133       | 6,434       | 6,163       | 6,229       | 6,232      |
|       | 年齢不詳   | 0           | 0           | 0           | 0           | 6          | 0          | 0           | 0           | 0           | 1           | 2          |
| 大石田町  | 総数     | 11,799      | 10,952      | 10,685      | 10,633      | 10,292     | 9,949      | 9,400       | 8,824       | 8,160       | 7,357       | 6,577      |
|       | 年少人口   | 2,746       | 2,135       | 2,127       | 2,200       | 2,028      | 1,665      | 1,306       | 1,126       | 956         | 814         | 603        |
|       | 生産年齢人口 | 7,967       | 7,583       | 7,148       | 6,803       | 6,316      | 5,972      | 5,598       | 5,178       | 4,691       | 3,985       | 3,342      |
|       | 老年人口   | 1,086       | 1,234       | 1,410       | 1,630       | 1,948      | 2,312      | 2,496       | 2,520       | 2,513       | 2,557       | 2,632      |
|       | 年齢不詳   | 0           | 0           | 0           | 0           | 0          | 0          | 0           | 0           | 0           | 1           | 0          |
| 北村山圏域 | 総数     | 112,215     | 108,265     | 108,799     | 109,512     | 108,541    | 106,790    | 105,796     | 103,545     | 100,340     | 96,762      | 91,746     |
|       | 年少人口   | 26,191      | 22,581      | 21,656      | 21,719      | 20,385     | 17,835     | 15,754      | 14,152      | 13,048      | 12,144      | 10,803     |
|       | 生産年齢人口 | 76,119      | 74,102      | 73,392      | 71,996      | 69,597     | 66,389     | 63,852      | 61,355      | 58,800      | 54,706      | 49,353     |
|       | 老年人口   | 9,905       | 11,582      | 13,751      | 15,795      | 18,531     | 22,566     | 26,168      | 28,007      | 28,472      | 29,896      | 31,208     |
|       | 年齢不詳   | 0           | 0           | 0           | 2           | 28         | 0          | 22          | 31          | 20          | 16          | 382        |

資料：国勢調査（各年）

■図表2 年齢3区分別人口割合の推移



| 市町    | 区分     | S45 1970 | S50 1975 | S55 1980 | S60 1985 | H2 1990 | H7 1995 | H12 2000 | H17 2005 | H22 2010 | H27 2015 | R2 2020 |
|-------|--------|----------|----------|----------|----------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|---------|
| 村山市   | 総数     | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   |
|       | 年少人口   | 22.9     | 20.2     | 18.9     | 19.1     | 18.3    | 16.5    | 14.7     | 13.1     | 12.1     | 10.8     | 9.8     |
|       | 生産年齢人口 | 67.3     | 68.0     | 67.3     | 64.9     | 63.0    | 60.3    | 57.6     | 57.0     | 56.3     | 54.2     | 50.7    |
|       | 老年人口   | 9.8      | 11.8     | 13.8     | 15.9     | 18.7    | 23.2    | 27.7     | 29.8     | 31.6     | 35.0     | 39.6    |
| 東根市   | 総数     | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   |
|       | 年少人口   | 23.3     | 21.9     | 21.0     | 20.3     | 18.9    | 17.0    | 15.6     | 14.7     | 14.4     | 14.3     | 13.8    |
|       | 生産年齢人口 | 69.0     | 68.7     | 67.6     | 67.2     | 66.4    | 64.9    | 63.5     | 62.1     | 61.2     | 59.6     | 57.8    |
|       | 老年人口   | 7.7      | 9.4      | 11.4     | 12.6     | 14.7    | 18.1    | 20.8     | 23.2     | 24.4     | 26.1     | 28.4    |
| 尾花沢市  | 総数     | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   |
|       | 年少人口   | 24.0     | 20.8     | 19.4     | 19.6     | 18.8    | 16.5    | 14.1     | 12.5     | 11.5     | 10.9     | 9.7     |
|       | 生産年齢人口 | 66.9     | 68.3     | 67.7     | 65.2     | 62.7    | 60.4    | 58.0     | 56.4     | 56.0     | 52.4     | 48.6    |
|       | 老年人口   | 9.1      | 10.9     | 12.8     | 15.2     | 18.4    | 23.1    | 27.9     | 31.1     | 32.5     | 36.7     | 41.6    |
| 大石田町  | 総数     | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   |
|       | 年少人口   | 23.3     | 19.5     | 19.9     | 20.7     | 19.7    | 16.7    | 13.9     | 12.8     | 11.7     | 11.1     | 9.2     |
|       | 生産年齢人口 | 67.5     | 69.2     | 66.9     | 64.0     | 61.4    | 60.0    | 59.6     | 58.7     | 57.5     | 54.2     | 50.8    |
|       | 老年人口   | 9.2      | 11.3     | 13.2     | 15.3     | 18.9    | 23.2    | 26.6     | 28.6     | 30.8     | 34.8     | 40.0    |
| 北村山園域 | 総数     | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0   |
|       | 年少人口   | 23.3     | 20.9     | 19.9     | 19.8     | 18.8    | 16.7    | 14.9     | 13.7     | 13.0     | 12.6     | 11.8    |
|       | 生産年齢人口 | 67.8     | 68.4     | 67.5     | 65.7     | 64.1    | 62.2    | 60.4     | 59.3     | 58.6     | 56.5     | 54.0    |
|       | 老年人口   | 8.8      | 10.7     | 12.6     | 14.4     | 17.1    | 21.1    | 24.7     | 27.1     | 28.4     | 30.9     | 34.2    |

※年齢不詳を除外した割合を示している。

資料：国勢調査（各年）

■図表3 都市計画区域・用途地域の人口割合

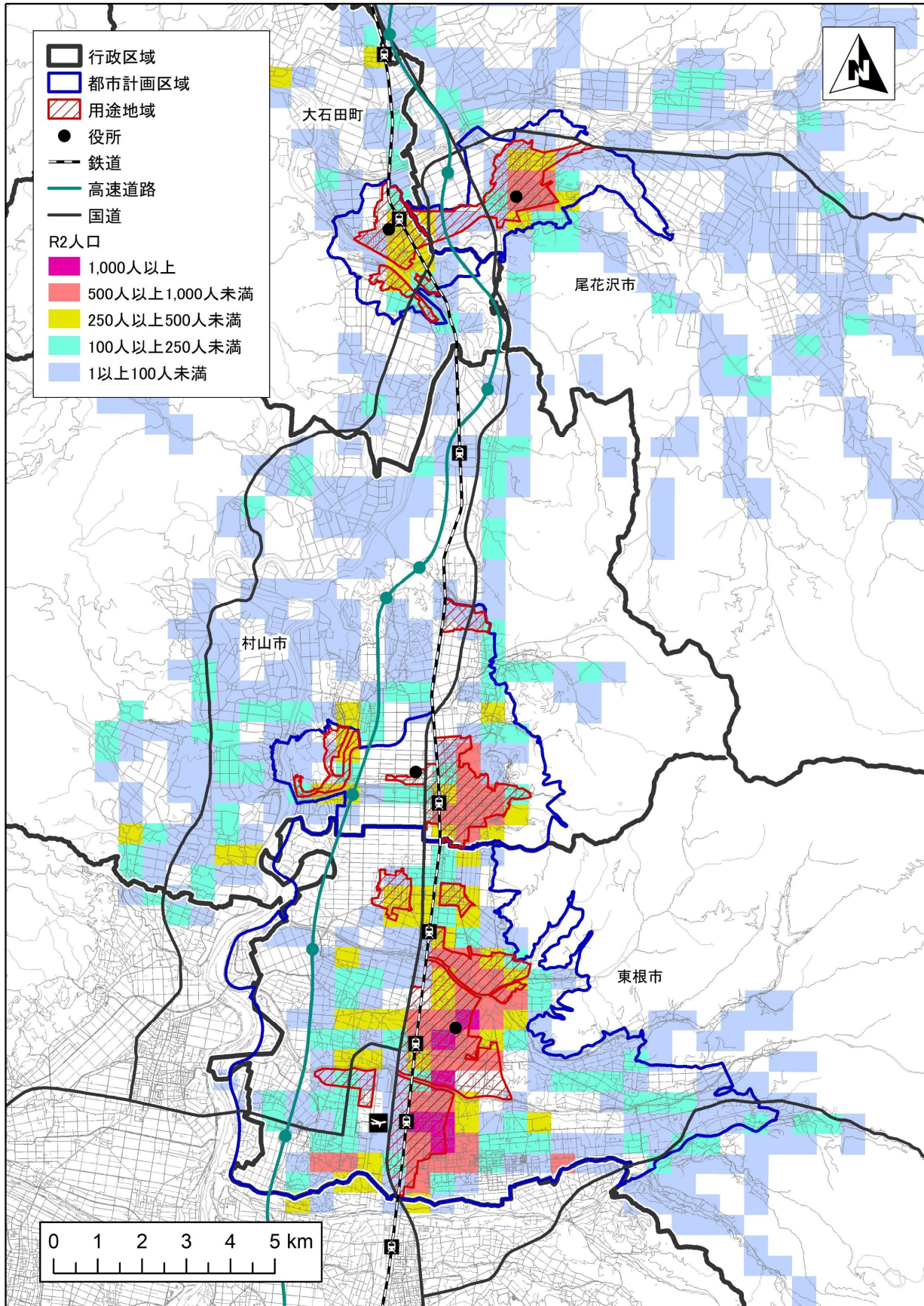
| 市町    | 単位：千人  |      |      | 単位：%   |      |      |
|-------|--------|------|------|--------|------|------|
|       | 行政区域   |      | 用途地域 | 行政区域   |      | 用途地域 |
|       | 都市計画区域 |      |      | 都市計画区域 |      |      |
| 村山市   | 22.5   | 11.4 | 9.6  | 100.0  | 50.6 | 42.6 |
| 東根市   | 47.7   | 46.5 | 29.4 | 100.0  | 97.5 | 61.7 |
| 尾花沢市  | 15.0   | 6.0  | 5.2  | 100.0  | 40.1 | 34.7 |
| 大石田町  | 6.6    | 3.6  | 3.4  | 100.0  | 54.7 | 51.7 |
| 北村山園域 | 91.7   | 67.5 | 47.6 | 100.0  | 73.6 | 51.9 |

※行政区域人口は令和2年国勢調査、都市計画区域・用途地域人口は山形県資料（令和6年3月31日現在）による。

※割合は行政区域人口に対する値である。

資料：令和2年国勢調査、山形県資料の都市計画【資料編】

■図表4 人口分布の状況(500mメッシュ)

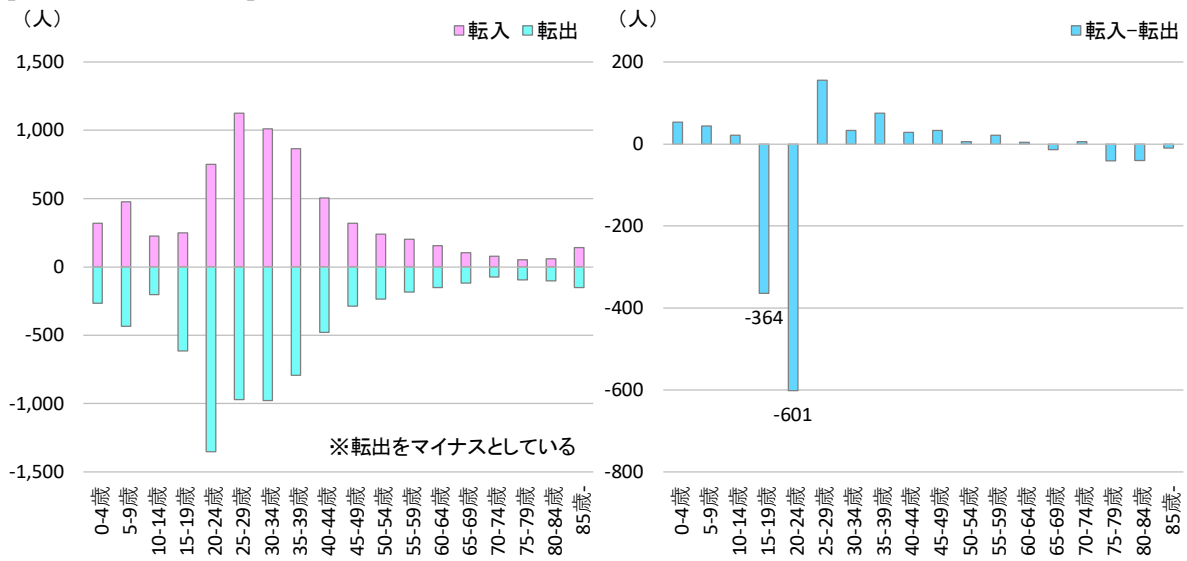


※秘匿値を合算しているメッシュがあるため、実際の人口より大きくなっていることがある。

資料：令和2年国勢調査

## ■図表5 転入・転出の状況

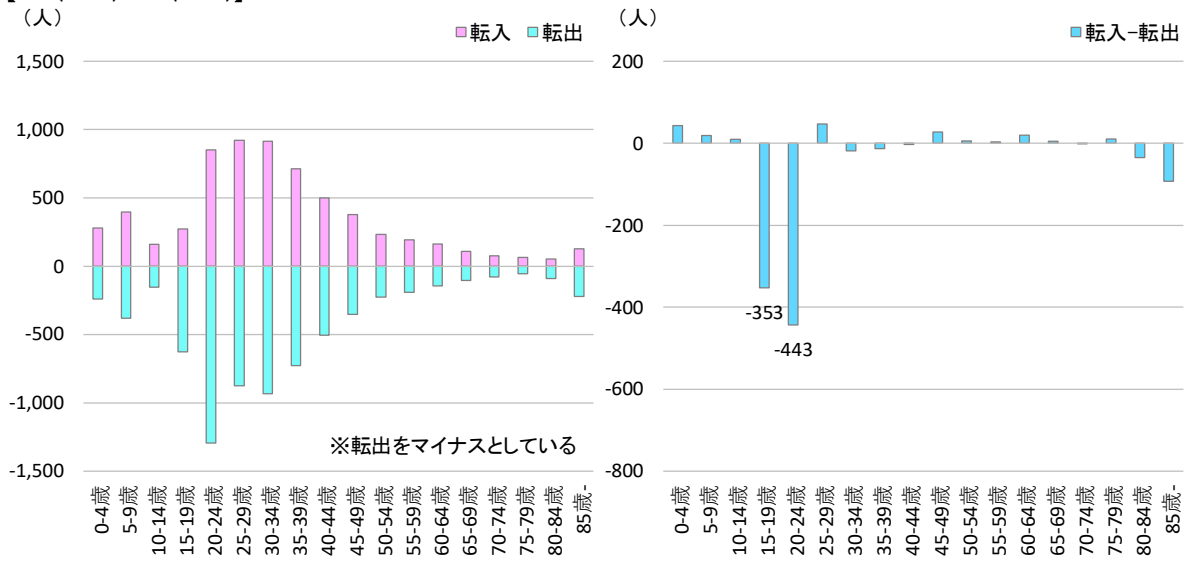
【H22(2010)→H27(2015)】



単位：人

|       | 0-4歳   | 5-9歳   | 10-14歳 | 15-19歳 | 20-24歳 | 25-29歳 | 30-34歳 | 35-39歳 | 40-44歳 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 転入    | 319    | 477    | 225    | 250    | 750    | 1,126  | 1,012  | 866    | 506    |
| 転出    | 265    | 433    | 204    | 614    | 1,351  | 971    | 979    | 791    | 478    |
| 転入-転出 | 54     | 44     | 21     | -364   | -601   | 155    | 33     | 75     | 28     |
|       | 45-49歳 | 50-54歳 | 55-59歳 | 60-64歳 | 65-69歳 | 70-74歳 | 75-79歳 | 80-84歳 | 85歳-   |
| 転入    | 320    | 240    | 204    | 156    | 105    | 79     | 54     | 61     | 142    |
| 転出    | 287    | 234    | 183    | 152    | 119    | 73     | 95     | 101    | 152    |
| 転入-転出 | 33     | 6      | 21     | 4      | -14    | 6      | -41    | -40    | -10    |

【H27(2015)→R2(2020)】



単位：人

|       | 0-4歳   | 5-9歳   | 10-14歳 | 15-19歳 | 20-24歳 | 25-29歳 | 30-34歳 | 35-39歳 | 40-44歳 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 転入    | 281    | 398    | 162    | 274    | 851    | 921    | 915    | 714    | 501    |
| 転出    | 238    | 379    | 153    | 627    | 1,294  | 874    | 933    | 727    | 504    |
| 転入-転出 | 43     | 19     | 9      | -353   | -443   | 47     | -18    | -13    | -3     |
|       | 45-49歳 | 50-54歳 | 55-59歳 | 60-64歳 | 65-69歳 | 70-74歳 | 75-79歳 | 80-84歳 | 85歳-   |
| 転入    | 379    | 233    | 194    | 164    | 109    | 77     | 65     | 54     | 127    |
| 転出    | 351    | 227    | 191    | 144    | 104    | 78     | 54     | 89     | 220    |
| 転入-転出 | 28     | 6      | 3      | 20     | 5      | -1     | 11     | -35    | -93    |

※各市町の転入数、転出数を積み上げて算出している。ただし、圏域内の市町間の転入・転出は計上していない。

資料：平成27年・令和2年国勢調査

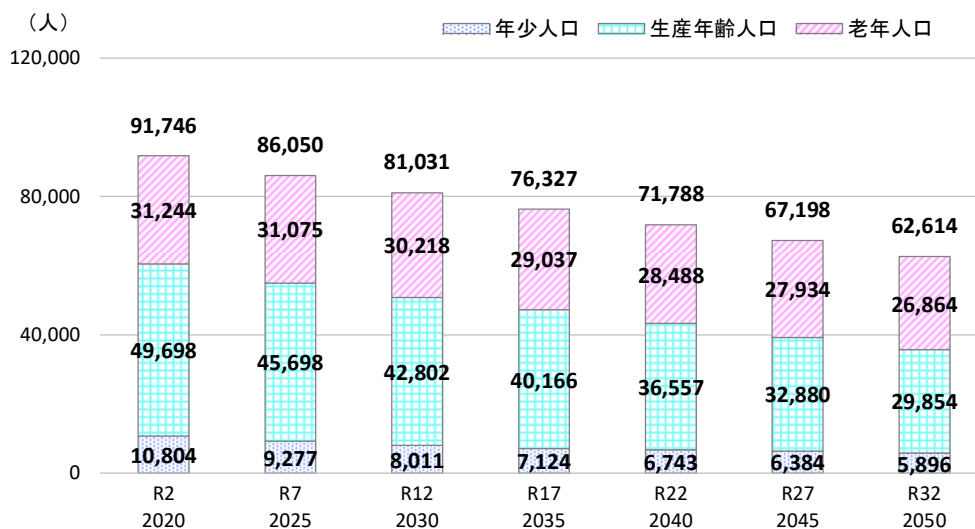


## 2.2 将来人口

○国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本圏域の人口は今後も減少が続き、令和32（2050）年には62,614人と、令和2（2020）年から31.8%減少となる見通しです。また、各市町の年齢区分別人口に着目すると、東根市の老年人口のみ増加することが見込まれ、東根市を除く3市町では、老年人口を含めた全年齢区分で減少となる見込みです。（図表6）

○本圏域の令和2（2020）年と令和32（2050）年の年齢構成割合をみると、年少人口（0～14歳）は11.8%から9.4%へ、生産年齢人口（15～64歳）は54.2%から47.7%へ減少する見通しです。一方、老年人口（65歳以上）は34.1%から42.9%と増加する見通しであり、全年齢区分で人口が減少しつつ、さらに少子高齢化が進行することが見込まれます。（図表7）

■図表6 将来人口の推計値



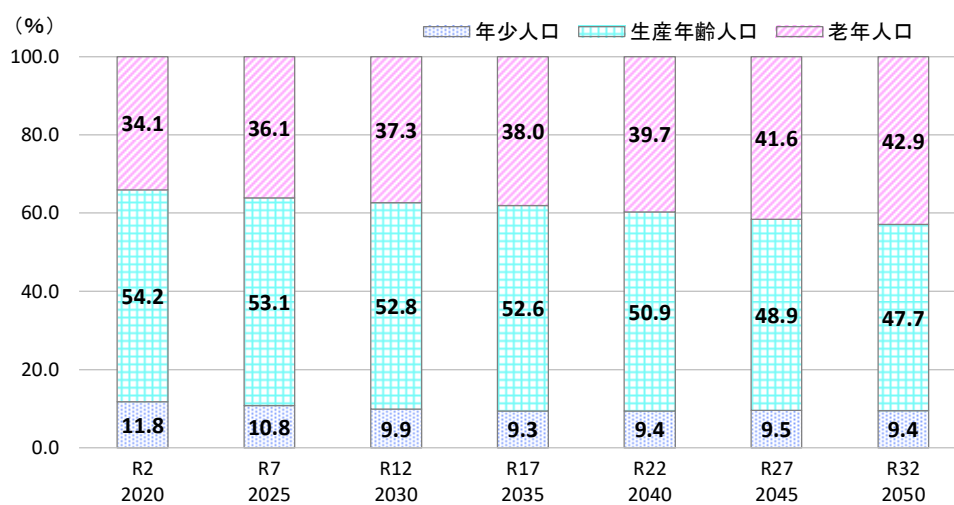
| 市町    | 区分     | R2 2020 | R7 2025 | R12 2030 | R17 2035 | R22 2040 | R27 2045 | R32 2050 |
|-------|--------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 村山市   | 総数     | 22,516  | 20,094  | 18,193   | 16,425   | 14,733   | 13,097   | 11,556   |
|       | 年少人口   | 2,193   | 1,746   | 1,382    | 1,111    | 976      | 863      | 746      |
|       | 生産年齢人口 | 11,415  | 9,722   | 8,606    | 7,646    | 6,539    | 5,558    | 4,729    |
|       | 老年人口   | 8,908   | 8,626   | 8,205    | 7,668    | 7,218    | 6,676    | 6,081    |
| 東根市   | 総数     | 47,682  | 47,098  | 46,250   | 45,352   | 44,382   | 43,188   | 41,769   |
|       | 年少人口   | 6,549   | 5,992   | 5,488    | 5,148    | 5,032    | 4,881    | 4,614    |
|       | 生産年齢人口 | 27,661  | 27,262  | 26,759   | 26,035   | 24,617   | 23,013   | 21,663   |
|       | 老年人口   | 13,472  | 13,844  | 14,003   | 14,169   | 14,733   | 15,294   | 15,492   |
| 尾花沢市  | 総数     | 14,971  | 12,987  | 11,344   | 9,886    | 8,565    | 7,333    | 6,207    |
|       | 年少人口   | 1,459   | 1,090   | 799      | 593      | 492      | 430      | 363      |
|       | 生産年齢人口 | 7,280   | 5,905   | 4,985    | 4,330    | 3,606    | 2,861    | 2,246    |
|       | 老年人口   | 6,232   | 5,992   | 5,560    | 4,963    | 4,467    | 4,042    | 3,598    |
| 大石田町  | 総数     | 6,577   | 5,871   | 5,244    | 4,664    | 4,108    | 3,580    | 3,082    |
|       | 年少人口   | 603     | 449     | 342      | 272      | 243      | 210      | 173      |
|       | 生産年齢人口 | 3,342   | 2,809   | 2,452    | 2,155    | 1,795    | 1,448    | 1,216    |
|       | 老年人口   | 2,632   | 2,613   | 2,450    | 2,237    | 2,070    | 1,922    | 1,693    |
| 北村山圏域 | 総数     | 91,746  | 86,050  | 81,031   | 76,327   | 71,788   | 67,198   | 62,614   |
|       | 年少人口   | 10,804  | 9,277   | 8,011    | 7,124    | 6,743    | 6,384    | 5,896    |
|       | 生産年齢人口 | 49,698  | 45,698  | 42,802   | 40,166   | 36,557   | 32,880   | 29,854   |
|       | 老年人口   | 31,244  | 31,075  | 30,218   | 29,037   | 28,488   | 27,934   | 26,864   |

※令和2年は実績値、令和7年以降は推計値を示す。

※令和2年は年齢不詳を補完した値である。

資料：令和2年国勢調査、日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）

■ 図表7 将来人口(年齢3区分別人口割合)の推計値



| 市町    | 区分     | R2 2020 | R7 2025 | R12 2030 | R17 2035 | R22 2040 | R27 2045 | R32 2050 |
|-------|--------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 村山市   | 総数     | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    |
|       | 年少人口   | 9.7     | 8.7     | 7.6      | 6.8      | 6.6      | 6.6      | 6.5      |
|       | 生産年齢人口 | 50.7    | 48.4    | 47.3     | 46.6     | 44.4     | 42.4     | 40.9     |
|       | 老年人口   | 39.6    | 42.9    | 45.1     | 46.7     | 49.0     | 51.0     | 52.6     |
| 東根市   | 総数     | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    |
|       | 年少人口   | 13.7    | 12.7    | 11.9     | 11.4     | 11.3     | 11.3     | 11.0     |
|       | 生産年齢人口 | 58.0    | 57.9    | 57.9     | 57.4     | 55.5     | 53.3     | 51.9     |
|       | 老年人口   | 28.3    | 29.4    | 30.3     | 31.2     | 33.2     | 35.4     | 37.1     |
| 尾花沢市  | 総数     | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    |
|       | 年少人口   | 9.7     | 8.4     | 7.0      | 6.0      | 5.7      | 5.9      | 5.8      |
|       | 生産年齢人口 | 48.6    | 45.5    | 43.9     | 43.8     | 42.1     | 39.0     | 36.2     |
|       | 老年人口   | 41.6    | 46.1    | 49.0     | 50.2     | 52.2     | 55.1     | 58.0     |
| 大石田町  | 総数     | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    |
|       | 年少人口   | 9.2     | 7.6     | 6.5      | 5.8      | 5.9      | 5.9      | 5.6      |
|       | 生産年齢人口 | 50.8    | 47.8    | 46.8     | 46.2     | 43.7     | 40.4     | 39.5     |
|       | 老年人口   | 40.0    | 44.5    | 46.7     | 48.0     | 50.4     | 53.7     | 54.9     |
| 北村山圏域 | 総数     | 100.0   | 100.0   | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    |
|       | 年少人口   | 11.8    | 10.8    | 9.9      | 9.3      | 9.4      | 9.5      | 9.4      |
|       | 生産年齢人口 | 54.2    | 53.1    | 52.8     | 52.6     | 50.9     | 48.9     | 47.7     |
|       | 老年人口   | 34.1    | 36.1    | 37.3     | 38.0     | 39.7     | 41.6     | 42.9     |

※令和2年は実績値、令和7年以降は推計値を示す。

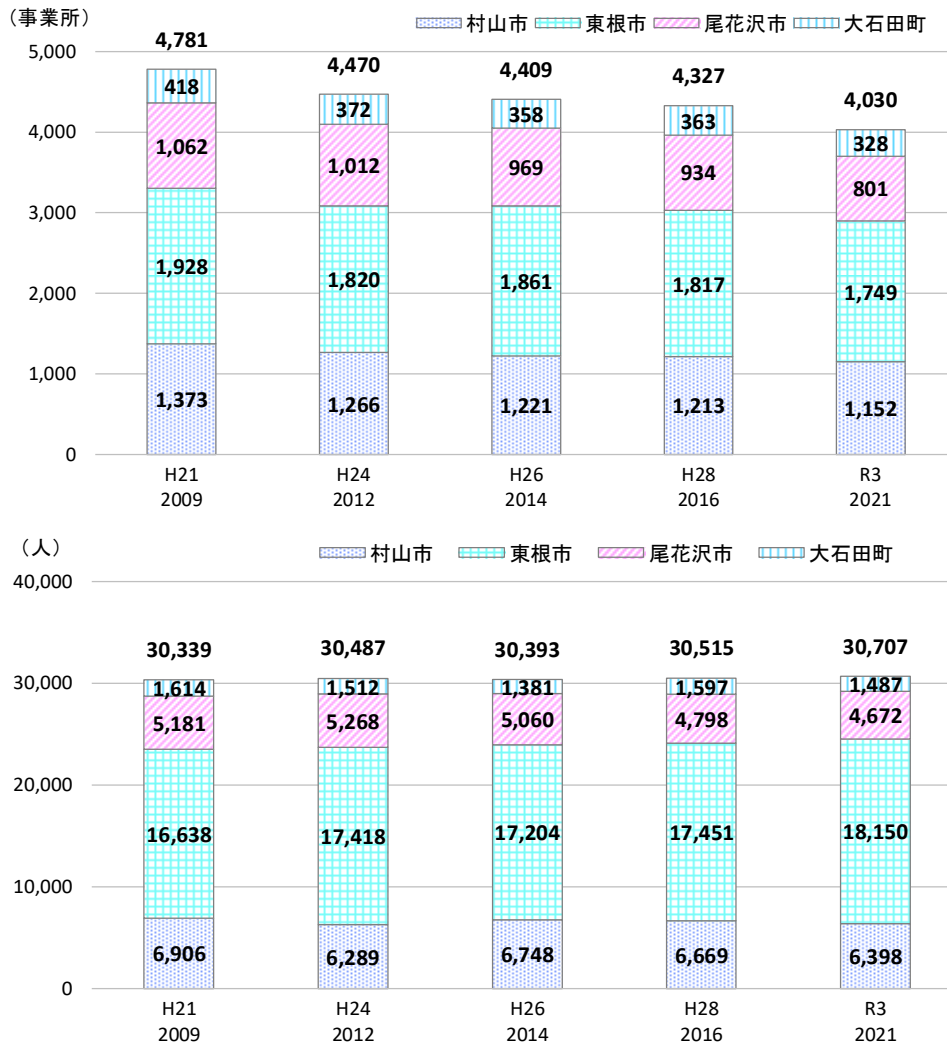
※令和2年は年齢不詳を補完した値である。

資料：令和2年国勢調査、日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）

## 2.3 産業

○本圏域の事業所数は、各市町で減少傾向にあります。一方で、圏域全体の従業員数は増加傾向にあります。各市町に着目すると、東根市のみ増加しており、東根市を除く3市町では減少しています。(図表8)

■図表8 事業所数・常用雇用者数の推移



単位： 上段：事業所、下段：人

| 市町    | 区分     | H21<br>2009 | H24<br>2012 | H26<br>2014 | H28<br>2016 | R3<br>2021 |
|-------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 村山市   | 事業所数   | 1,373       | 1,266       | 1,221       | 1,213       | 1,152      |
|       | 常用雇用者数 | 6,906       | 6,289       | 6,748       | 6,669       | 6,398      |
| 東根市   | 事業所数   | 1,928       | 1,820       | 1,861       | 1,817       | 1,749      |
|       | 常用雇用者数 | 16,638      | 17,418      | 17,204      | 17,451      | 18,150     |
| 尾花沢市  | 事業所数   | 1,062       | 1,012       | 969         | 934         | 801        |
|       | 常用雇用者数 | 5,181       | 5,268       | 5,060       | 4,798       | 4,672      |
| 大石田町  | 事業所数   | 418         | 372         | 358         | 363         | 328        |
|       | 常用雇用者数 | 1,614       | 1,512       | 1,381       | 1,597       | 1,487      |
| 北村山圏域 | 事業所数   | 4,781       | 4,470       | 4,409       | 4,327       | 4,030      |
|       | 常用雇用者数 | 30,339      | 30,487      | 30,393      | 30,515      | 30,707     |

※民営事業所を対象としている。

資料：平成21年・平成26年経済センサス-基礎調査、平成24年・平成28年・令和3年経済センサス-活動調査

---

## 2.4 高次都市機能・都市基盤

- 高次都市機能<sup>※</sup>は、高齢者福祉機能や文化・学習・交流機能、公園・スポーツ機能が各市町に立地している一方で、商業機能は東根市、医療機能は東根市及び尾花沢市のみに立地しています。また、その立地場所としては、各市町の役所や主要な鉄道駅の周辺に限らず、圏域内に広がっています。(図表9,10)
- 各市町が管理するインフラ(道路、都市公園、公共下水道)は、直近10年間で総量が増加または横ばいである一方、生産年齢人口が減少しており、維持・管理に係る一人当たりの費用負担が増加しています。(図表11)
- 各市町の公共施設及びインフラの維持管理にかかる今後の年間平均費用の試算値は、すべての市町で直近の実績値を上回っています。今後、高度経済成長期に集中的に整備された公共施設やインフラの急速な老朽化に伴う維持管理費や更新費用の増大が懸念されることから、このままでは維持管理にかかる費用が不足することが見込まれます。(図表12)

※高次都市機能は、立地適正化計画の手引き【基本編】(国土交通省)を参考に、都市機能のうち身近な生活圏域を越えた広域的な利用が見込まれるものとして以下を対象とした。

- ・商業機能：大規模集客施設
- ・医療機能：二次・三次医療機関
- ・高齢者福祉機能：特別養護老人ホーム、介護老人保健施設
- ・教育機能：高等学校
- ・文化学習・交流機能：文化会館・ホール及び図書館
- ・公園・スポーツ機能：都市基幹公園・大規模公園及び体育館・グラウンド、レクリエーション施設

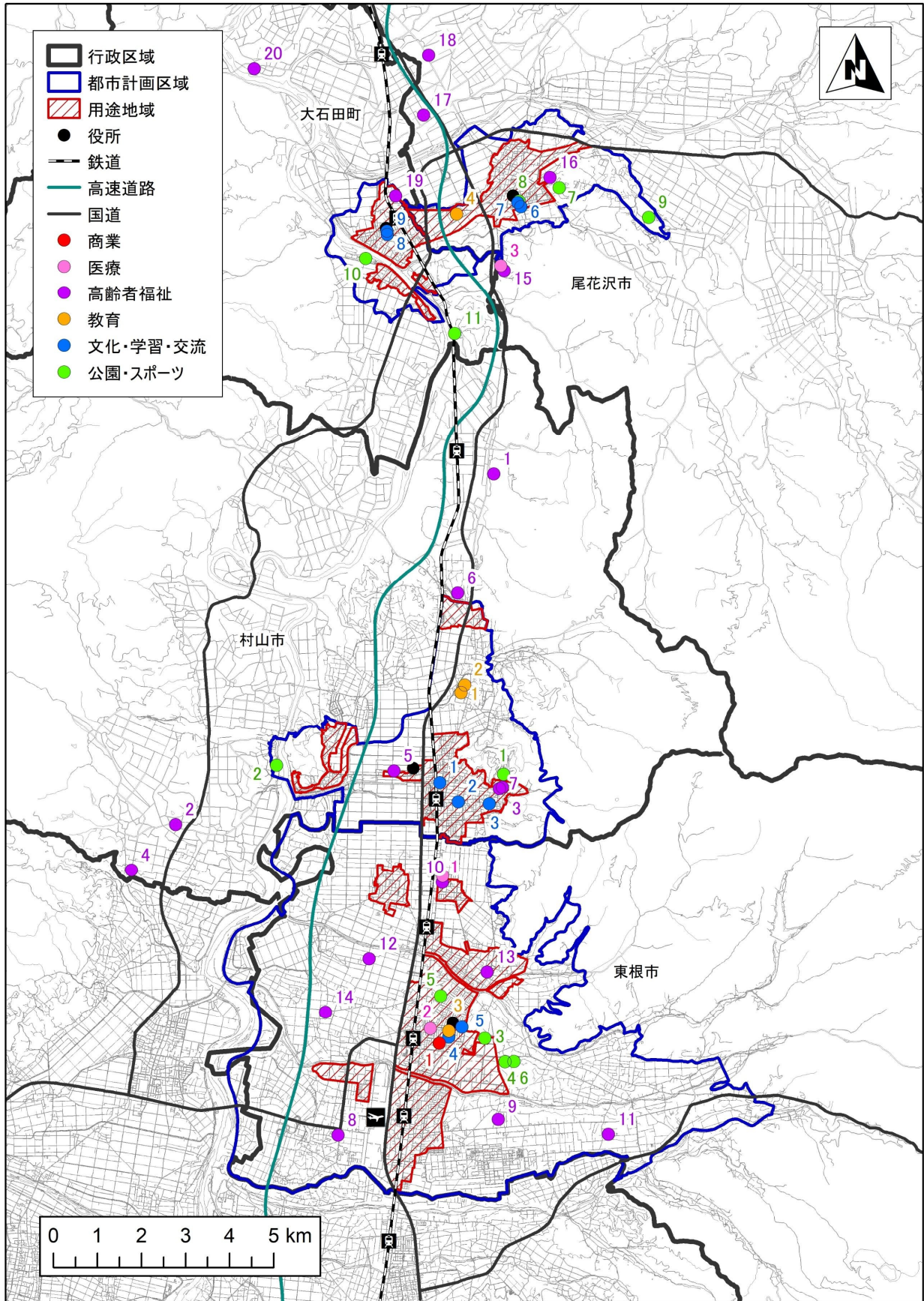
■ 図表9 主な高次都市機能施設

| 都市機能   | 村山市   | 東根市  | 尾花沢市  | 大石田町                                     | 施設数<br>(上段：用途地域内<br>下段：用途地域外) |
|--|---|--|---|--|-------------------------------|
| 【商業】<br>大規模集客施設                                      | -   | <u>1:イオン東根店</u>  | -   | -  | 1施設<br>(1施設<br>-)             |
| 【医療】<br>二次・三次医療機関                                    | -   | 1:北村山公立病院<br>2:山形ロイヤル病院  | 3:尾花沢病院   | -  | 3施設<br>(1施設<br>2施設)           |
| 【高齢者福祉】<br>特別養護老人ホーム<br>介護老人保健施設                     | 1:袖崎(特養)<br>2:はやまホーム(特養)<br>3:ひがしざわ(特養)<br>4:ふもと(特養)<br>5:むらやま(特養)<br>6:ローズむらやま(老健)<br>7:村山光ホーム(特養) | 8:おおとみ(特養)<br>9:おさなぎ(特養)<br>10:ソーレ東根(特養)<br>11:白水荘(特養)<br>12:第二白水荘(特養)<br>13:本丸ホーム(特養)<br>14:ナーシングホームさくらんぼ(老健) | 15:おばなざわ(特養)<br>16:長寿園(特養)<br>17:よつば荘(特養)<br>18:ハイマート福原(老健) | 19:仁風荘(特養)<br>20:ソーレ大石田(特養)              | 20施設<br>(5施設<br>15施設)         |
| 【教育】<br>高等学校   | 1:県立村山産業高等学校<br>2:県立楯岡特別支援学校  | <u>3:県立東桜学園高等学校</u>  | <u>4:県立北村山高等学校</u>  | -  | 4施設<br>(2施設<br>2施設)           |
| 【文化・学習・交流】<br>文化会館・ホール<br>図書館                        | 1:飴葉プラザ<br>2:にぎわい創造活性化施設Link MURAYAMA<br>3:村山市民会館   | 4:公益文化施設まなびあテラス<br>5:さくらんぼタントクルセンター  | 6:学習情報センター「悠美館」<br>7:文化体育施設サトルナート                           | 8:町民交流センター「虹のプラザ」<br>9:クロスカルチャープラザ「桂桜会館」 | 9施設<br>(9施設<br>-)             |
| 【公園・スポーツ】<br>都市基幹公園・大規模公園<br>体育館・グラウンド<br>レクリエーション施設 | 1:東沢バラ公園<br>2:村山市民体育館<br>3:金谷運動広場   | 4:大森緑地公園<br>5:大森山公園<br>6:中央運動公園<br>7:東根市民体育館   | 8:尾花沢運動公園<br>9:文化体育施設サトルナート<br>10:徳良湖                       | 11:下河原緑地<br>12:虹ヶ丘公園                     | 12施設<br>(2施設<br>10施設)         |

※ 下線は用途地域内に立地している施設。

資料：各市町調べ

■図表10 主な高次都市機能の立地状況

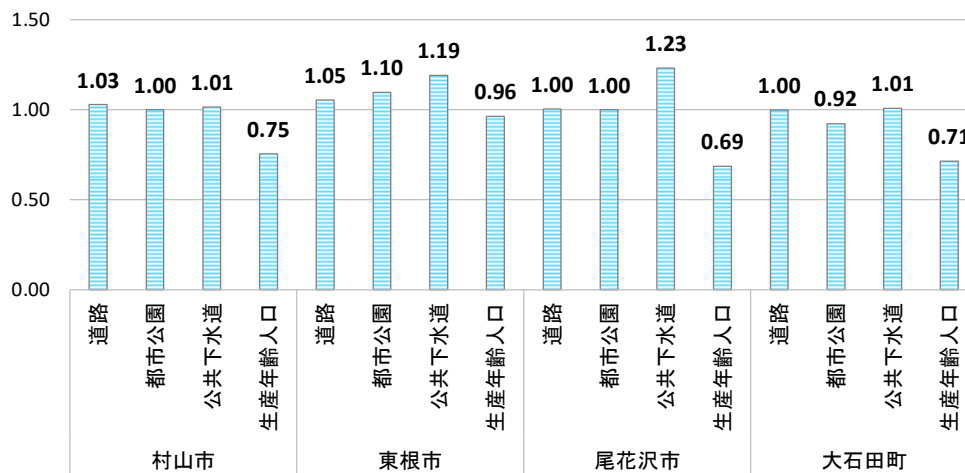


※各施設の番号は前頁の表と対応している。

資料：各市町調べ

■ 図表 11 インフラの増減

(R3/H24)



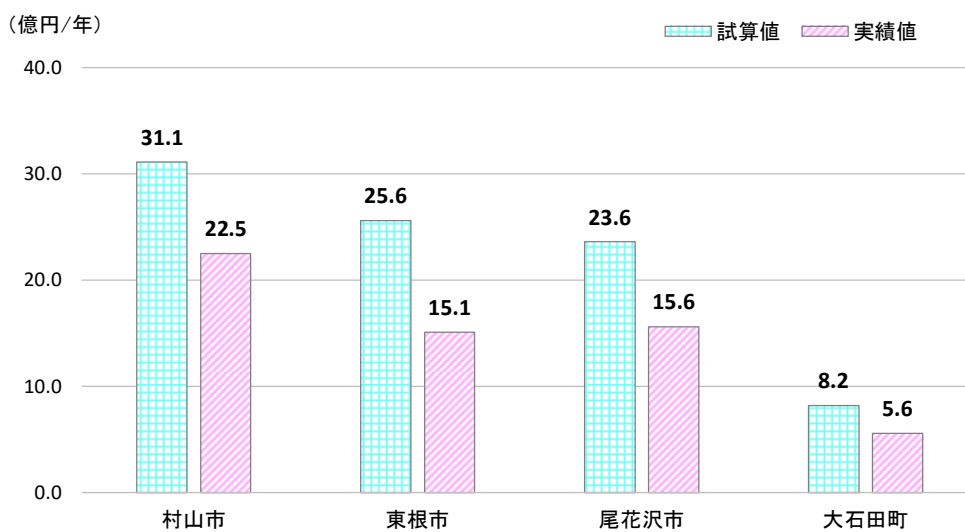
| 市町   | 項目              | H24<br>2012 | R3<br>2021 | R3/H24<br>2021/2012 |
|------|-----------------|-------------|------------|---------------------|
| 村山市  | 道路実延長(km)       | 315.9       | 324.8      | 1.03                |
|      | 都市公園面積(ha)      | 83.7        | 83.7       | 1.00                |
|      | 公共下水道処理区域面積(ha) | 858.6       | 869.9      | 1.01                |
|      | 生産年齢人口(人)※      | 15,106      | 11,389     | 0.75                |
| 東根市  | 道路実延長(km)       | 366.0       | 385.7      | 1.05                |
|      | 都市公園面積(ha)      | 51.4        | 56.4       | 1.10                |
|      | 公共下水道処理区域面積(ha) | 1,435.5     | 1,708.6    | 1.19                |
|      | 生産年齢人口(人)※      | 28,387      | 27,344     | 0.96                |
| 尾花沢市 | 道路実延長(km)       | 542.7       | 545.3      | 1.00                |
|      | 都市公園面積(ha)      | 18.1        | 18.1       | 1.00                |
|      | 公共下水道処理区域面積(ha) | 158.5       | 195.3      | 1.23                |
|      | 生産年齢人口(人)※      | 10,616      | 7,278      | 0.69                |
| 大石田町 | 道路実延長(km)       | 121.2       | 121.0      | 1.00                |
|      | 都市公園面積(ha)      | 8.5         | 7.9        | 0.92                |
|      | 公共下水道処理区域面積(ha) | 218.1       | 219.9      | 1.01                |
|      | 生産年齢人口(人)※      | 4,691       | 3,342      | 0.71                |

※生産年齢人口は平成22年、令和2年国勢調査の値である。

※道路、都市公園は市町管理の施設を対象としている。

資料：平成22年・令和2年国勢調査、公共施設状況調経年比較表

■ 図表12 公共施設・インフラの維持管理費用



単位：億円

|      | 試算期間 | 合計費用<br>試算値 | 年間平均費用<br>試算値 | 年間平均費用<br>実績値 |
|------|------|-------------|---------------|---------------|
| 村山市  | 40年間 | 1,244.9     | 31.1          | 22.5          |
| 東根市  | 50年間 | 1,278.2     | 25.6          | 15.1          |
| 尾花沢市 | 40年間 | 942.4       | 23.6          | 15.6          |
| 大石田町 | 40年間 | 327.1       | 8.2           | 5.6           |

※維持管理費用の試算は公共施設とインフラを対象としている。試算値は単純更新した場合（長寿命化対策をしない場合）の費用である。

※実績値について、東根市、尾花沢市、大石田町は直近5年、村山市は直近3年の改修費・維持管理費の年平均費用である。

※東根市は公営企業会計である上水道・工業用水道、公共下水道を除いた値である。

資料：各市町公共施設等総合管理計画



---

## 2.5 生活圏・広域連携

- 本圏域における通勤圏をみると、各市町で自市町内通勤割合が50%を超えていますが、村山市では東根市が、大石田町では村山市と尾花沢市が10%通勤圏となっています。このほか、東根市では天童市が10%通勤圏となっています。(図表13)
- 通学としては、各市町とも高等学校・大学が集積する山形市への通学割合が高くなっています。本圏域内での通学流動としては、尾花沢市において大石田町に近接して北村山高等学校が立地しているため、大石田町の11.8%が通学先を尾花沢市としています。(図表13)
- 買物商圈をみると、本圏域では東根市と尾花沢市が第1次買物商圈(買物割合30%以上)を形成しています。東根市の商圈は他の3市町を含んでいるほか、大石田町の買物先は半数以上が尾花沢市となっています。(図表14)
- 医療について、本圏域は村山二次医療圏に位置づけられており、北村山公立病院、山形ロイヤル病院、尾花沢病院の3病院が二次医療機関(うち、北村山公立病院は地域の基幹病院)となっています。(図表15)
- 本圏域では、5つの広域連携事務(一部組合)を実施しており、本圏域全域で取り組んでいる事務としては、北村山公立病院組合、北村山広域行政事務組合があります。(図表16)

■図表13 通勤・通学の状況

通勤 単位： 上段：人、下段：%

|     |      | 従業地           |                |               |               |              |            |            |               |            |
|-----|------|---------------|----------------|---------------|---------------|--------------|------------|------------|---------------|------------|
|     |      | 村山市           | 東根市            | 尾花沢市          | 大石田町          | 山形市          | 新庄市        | 寒河江市       | 天童市           | 河北町        |
| 居住地 | 村山市  | 6,305<br>53.8 | 2,272<br>19.4  | 404<br>3.4    | 158<br>1.3    | 691<br>5.9   | 110<br>0.9 | 309<br>2.6 | 715<br>6.1    | 428<br>3.7 |
|     | 東根市  | 1,528<br>6.1  | 15,589<br>62.2 | 359<br>1.4    | 141<br>0.6    | 2,229<br>8.9 | 204<br>0.8 | 615<br>2.5 | 2,719<br>10.8 | 666<br>2.7 |
|     | 尾花沢市 | 582<br>7.3    | 543<br>6.9     | 5,555<br>70.1 | 344<br>4.3    | 165<br>2.1   | 209<br>2.6 | 51<br>0.6  | 148<br>1.9    | 52<br>0.7  |
|     | 大石田町 | 384<br>11.0   | 318<br>9.1     | 574<br>16.5   | 1,745<br>50.1 | 110<br>3.2   | 93<br>2.7  | 33<br>0.9  | 92<br>2.6     | 53<br>1.5  |

通学

|     |      | 通学地         |             |             |          |             |            |           |            |           |
|-----|------|-------------|-------------|-------------|----------|-------------|------------|-----------|------------|-----------|
|     |      | 村山市         | 東根市         | 尾花沢市        | 大石田町     | 山形市         | 新庄市        | 寒河江市      | 天童市        | 河北町       |
| 居住地 | 村山市  | 239<br>27.6 | 60<br>6.9   | 9<br>1.0    | 4<br>0.5 | 348<br>40.2 | 12<br>1.4  | 11<br>1.3 | 66<br>7.6  | 15<br>1.7 |
|     | 東根市  | 144<br>7.4  | 482<br>24.9 | 20<br>1.0   | 6<br>0.3 | 776<br>40.0 | 7<br>0.4   | 10<br>0.5 | 174<br>9.0 | 26<br>1.3 |
|     | 尾花沢市 | 49<br>9.1   | 28<br>5.2   | 145<br>26.9 | 1<br>0.2 | 157<br>29.1 | 54<br>10.0 | 0<br>0.0  | 30<br>5.6  | 0<br>0.0  |
|     | 大石田町 | 27<br>9.4   | 10<br>3.5   | 34<br>11.8  | 4<br>1.4 | 104<br>36.2 | 24<br>8.4  | 0<br>0.0  | 21<br>7.3  | 1<br>0.3  |

北村山圏域内で10%以上の通勤・通学（自市町を除く）  
 北村山圏域外で10%以上の通勤・通学

※15歳以上の通勤者・通学者を対象としている。

資料：令和2年国勢調査

■図表14 商圏の状況

単位：%

| 商圏      | 買物行動割合         | 山形市  |      | 天童市  |      | 東根市  |      | 尾花沢市 |      |
|---------|----------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 第1次買物商圏 | 30%以上          | 山形市  | 87.4 | 天童市  | 81.7 | 東根市  | 73.1 | 尾花沢市 | 68.9 |
|         |                | 中山町  | 39.6 |      |      |      | 大石田町 | 56.3 |      |
|         |                | 上山市  | 37.5 |      |      |      |      |      |      |
|         |                | 山辺町  | 36.4 |      |      |      |      |      |      |
| 第2次買物商圏 | 15%以上<br>30%未満 | 白鷹町  | 19.3 |      |      | 村山市  | 27.8 |      |      |
|         |                | 朝日町  | 16.1 |      |      |      |      |      |      |
| 第3次買物商圏 | 5%以上<br>15%未満  | 大江町  | 14.6 | 東根市  | 13.7 | 大石田町 | 11.1 | 舟形町  | 11.4 |
|         |                | 寒河江市 | 11.5 | 河北町  | 10.3 | 尾花沢市 | 11.0 |      |      |
|         |                | 天童市  | 10.0 | 寒河江市 | 7.9  | 河北町  | 7.1  |      |      |
|         |                | 西川町  | 8.3  | 中山町  | 6.8  |      |      |      |      |
|         |                | 南陽市  | 8.2  | 村山市  | 6.8  |      |      |      |      |
|         |                | 長井市  | 8.0  | 大江町  | 6.2  |      |      |      |      |
|         |                | 大石田町 | 5.1  | 大石田町 | 5.7  |      |      |      |      |

※県下で形成されている商圏のうち、本圏域の市町を含むものを掲載している。

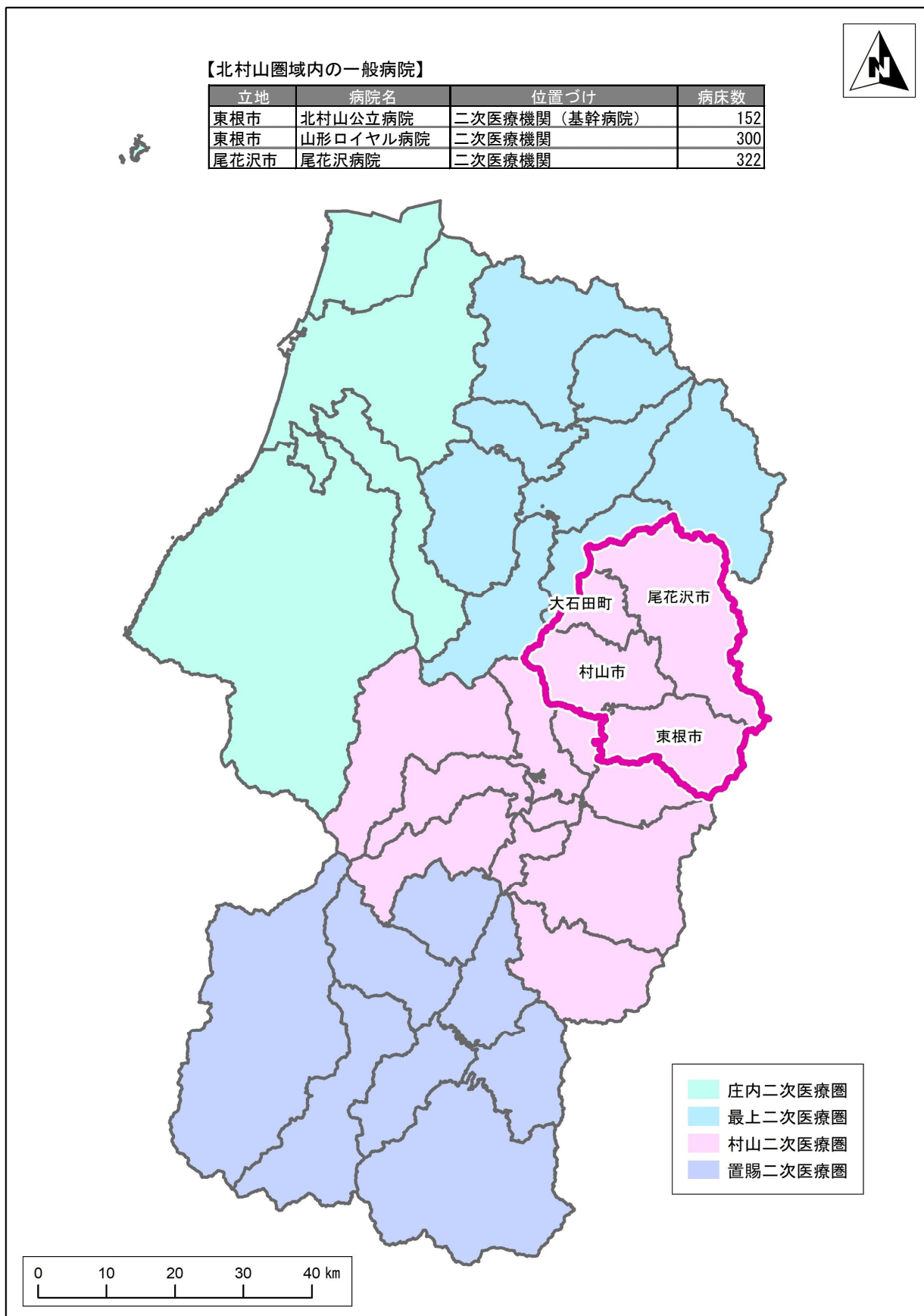
※第一次買物商圏…当該市町村への買物行動割合が30%以上の市町村

※第二次買物商圏…当該市町村への買物行動割合が15%以上30%未満の市町村

※第三次買物商圏…当該市町村への買物行動割合が5%以上15%未満の市町村

資料：平成30年度山形県買物動向調査

■ 図表15 二次医療圏の状況



資料：第8次山形県保健医療計画

■図表16 北村山圏域における広域連携事務(一部事務組合)の状況

| 名称                                 | 構成市町                         | 共同処理する事務   |
|------------------------------------|------------------------------|--|
| 東根市外二市一町<br>共立衛生処理組合<br>(クリーンピア共立) | 村山市<br>天童市<br>○ 東根市<br>河北町   | ● し尿及びごみ処理施設の建設、管理及び経営に関する事務   |
| 北村山公立病院組合                          | 村山市<br>○ 東根市<br>尾花沢市<br>大石田町 | ● 病院の設置、管理運営   |
| 北村山広域行政事務組合                        | ○ 村山市<br>東根市<br>尾花沢市<br>大石田町 | ● 北村山広域市町村圏計画の策定等<br>● 知的障害者更生施設への助成<br>● 視聴覚教育センターの設置、管理運営<br>● 救急医療対策に関する事務<br>● 北村山教育会基金を活用した教育振興に関する事務           |
| 河北町ほか2市<br>広域斎場事務組合                | 村山市<br>東根市<br>○ 河北町          | ● 火葬場の設置及び管理運営に関する事務<br>● 斎場運動公園の設置及び管理運営に関する事務  |
| 尾花沢市大石田町<br>環境衛生事業組合               | ○ 尾花沢市<br>大石田町               | ● 上水道事業の設置及び経営に関する事務<br>● し尿及びごみ処理施設の建設及び管理運営<br>● ごみ収集に関する事務<br>● 火葬場の建設及び管理運営並びに霊柩運営に関する事務<br>● 下水道の建設及び管理運営に関する事務 |

※○は管理者・組合長を示す。

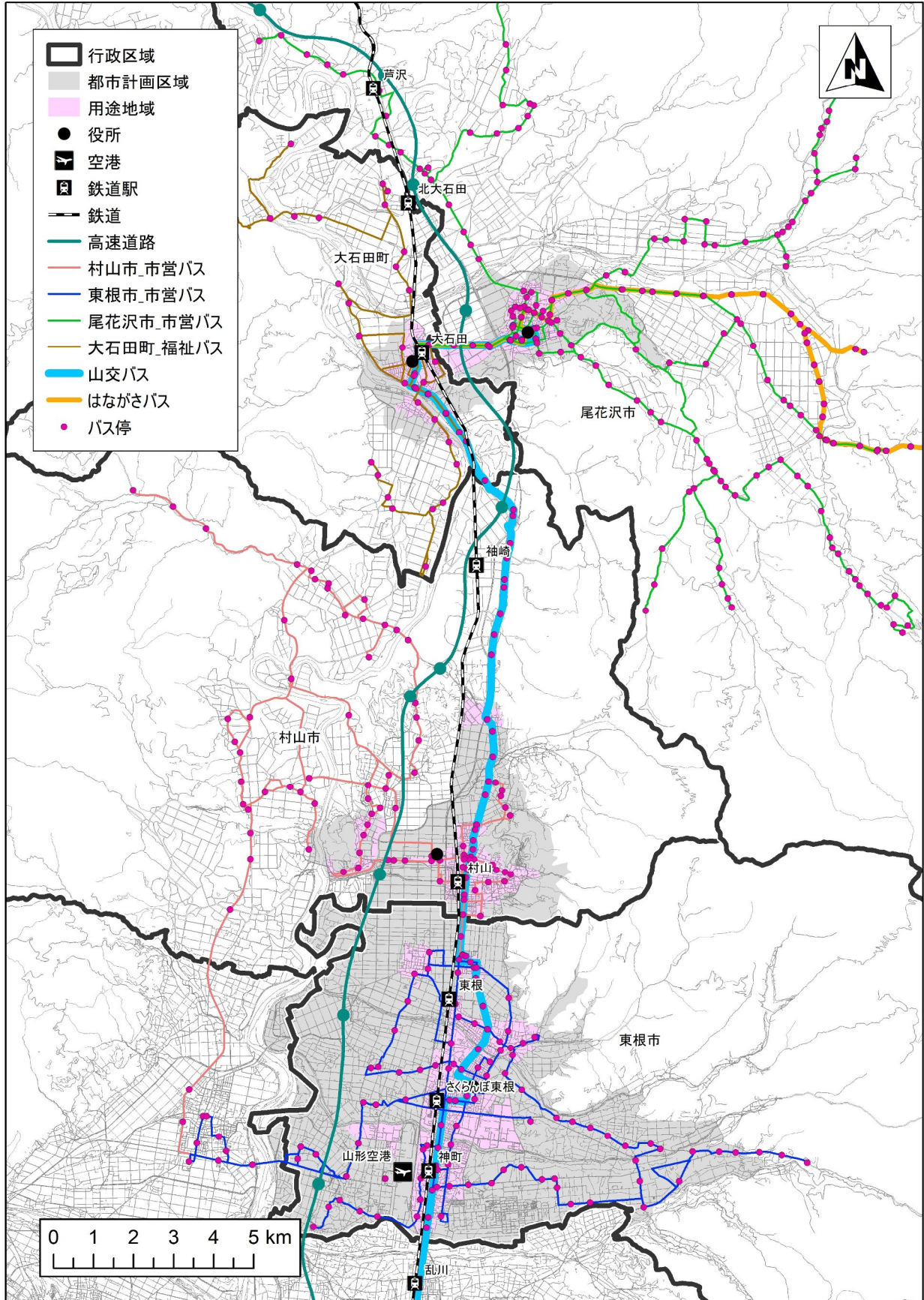
※県下の広域連携事務のうち、本圏域の市町を含むものを掲載している（全市町村で実施されているものは除く）。

資料：各市町資料

## 2.6 公共交通

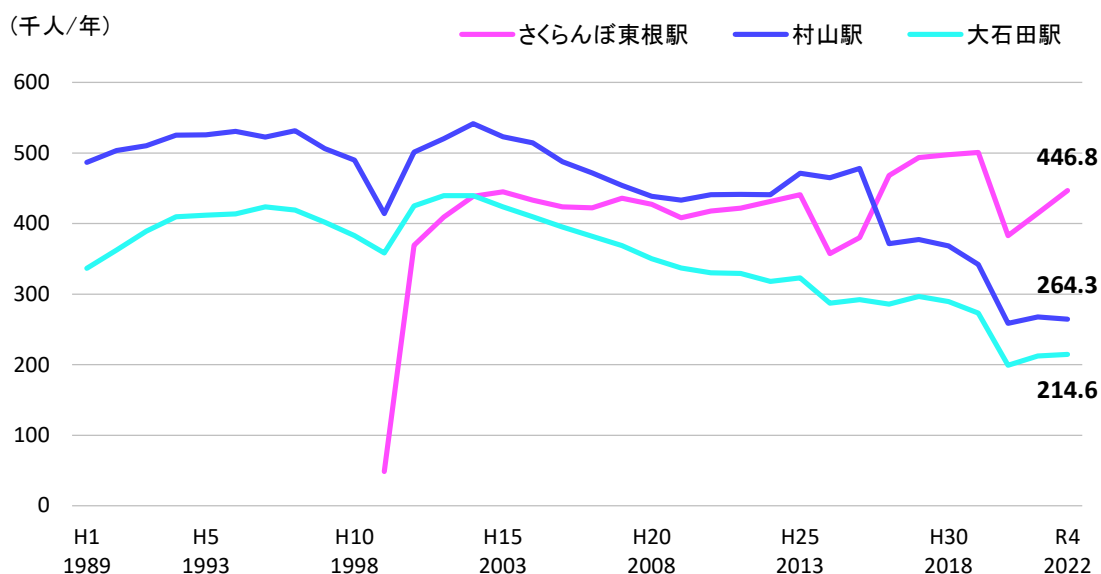
- 本圏域では、JR奥羽本線（山形新幹線）、各市町の公営バス及び民間路線バスが主要な公共交通となっています。
- 鉄道は、JR奥羽本線（山形新幹線）が南北に縦貫しており、圏域内には8駅が立地しています。このうち、神町駅、さくらんぼ東根駅、東根駅、村山駅、大石田駅の5駅が用途地域内、袖崎駅、北大石田駅、芦沢駅が都市計画区域外となっています。8駅のうち、さくらんぼ東根駅、村山駅、大石田駅は有人駅、他の5駅は無人駅となっています。（図表17）
- 公営バスは、村山市営バス（4路線）、東根市営バス（7路線）、尾花沢市営バス（7路線）、大石田町福祉バス（2路線）が各市町の市街地・集落を網羅するように運行しています。市町間のネットワークとしては、村山市営バスの1路線が東根市に、尾花沢市営バスの2路線が大石田町に乗り入れています。（図表17）
- 民間路線バスは、地域の生活路線として利用されているものとして、山交バス（2路線）とはながさバス（1路線）が運行しています。山交バスについては、南北に縦貫するように、天童～（東根・村山）～北町線、公立病院～（大石田駅前）～尾花沢線の2路線が運行しています。このほか、河北病院～公立病院線がありましたが、当該路線は令和6（2024）年3月31日に廃止となっています。また、はながさバスについては、大石田駅～銀山温泉間を運行しており、観光路線としてだけでなく、住民への割引運賃制度や一部区間のフリー乗降を実施する等、地域の生活路線としても利用されています。（図表17）
- 主要鉄道駅（さくらんぼ東根駅、村山駅、大石田駅）の利用者数は、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2（2020）年までさくらんぼ東根駅で増加、村山駅及び大石田駅で減少傾向となっていました。新型コロナウイルス感染症流行前の令和元（2019）年を基準とすると、令和4（2022）年時点の利用者数は、さくらんぼ東根駅で約90%、村山駅及び大石田駅で約70%となっています。（図表18）
- 村山市営バスの利用者数は、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年以降、山の内～北村山公立病院線が増加傾向であるほかは横ばい、または減少傾向にあります。（図表19）
- 東根市営バスの利用者数は、新型コロナウイルス感染症の前後で大きな変動はなく、北部循環線が増加傾向であるほかは横ばい、または減少傾向となっています。（図表20）
- 尾花沢市営バスの利用者数は、減少傾向にあり、特に鶴子線においては直近5年間で2分の1以下にまで減少しています。（図表21）
- はながさバスについては、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年で利用者数が大きく減少しましたが、現在は再び増加傾向となっており、令和5年の利用者数は令和元年の120%となっています。（図表22）
- 山交バスについては、公立病院～（大石田駅前）～尾花沢線の利用者数が直近10年間で4分の1程度にまで減少しています。一方、天童～（東根・村山）～北町線の利用者数は令和元（2019）年に大きく増加した後、新型コロナウイルス感染症の流行中は減少しましたが、現在は再び増加傾向となっています。（図表23）

■ 図表17 公共交通ネットワークの状況



資料：国土数値情報\_バス停留所データ・バスルートデータ、各市町資料

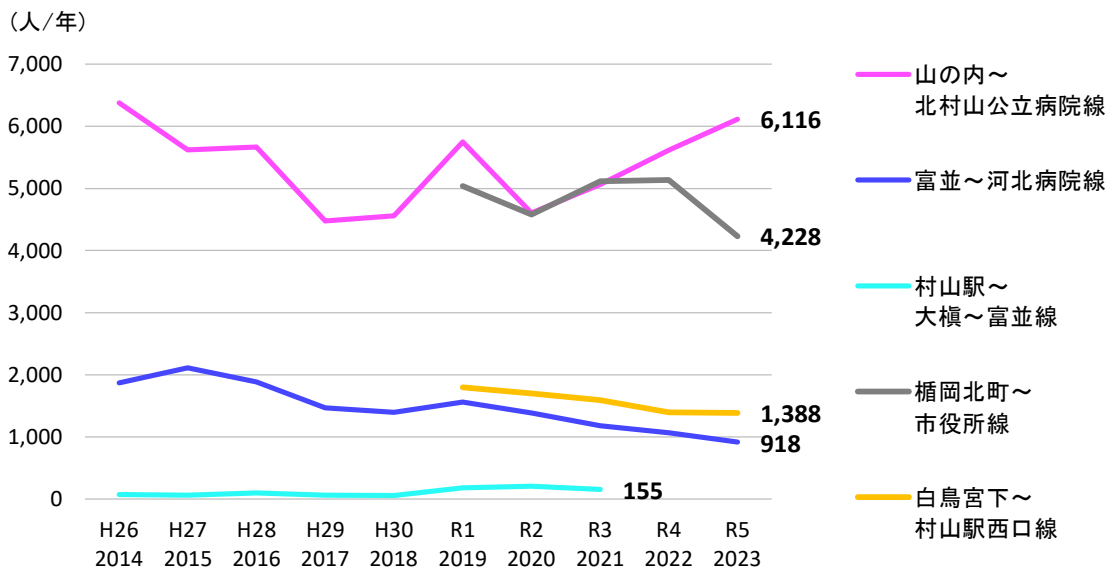
■図表18 主要鉄道駅の利用者数の推移



| 年度  | さくらんぼ東根 | 村山    | 大石田   | 備考    |  |
|-----|---------|-------|-------|-------|--|
| H1  | 1989    | 486.5 | 336.1 |       |  |
| H2  | 1990    | 503.1 | 362.0 |       |  |
| H3  | 1991    | 509.8 | 389.3 |       |  |
| H4  | 1992    | 524.9 | 409.4 |       |  |
| H5  | 1993    | 525.5 | 411.7 |       |  |
| H6  | 1994    | 530.2 | 413.4 |       |  |
| H7  | 1995    | 522.3 | 423.7 |       |  |
| H8  | 1996    | 531.2 | 419.2 |       |  |
| H9  | 1997    | 506.1 | 401.9 |       |  |
| H10 | 1998    | 489.8 | 382.9 |       |  |
| H11 | 1999    | 48.6  | 413.9 | 357.9 | 天童駅-新庄駅間で山形新幹線延伸工事のため運休(3月~12月)。蟹沢駅が移転し、さくらんぼ東根駅に改称。 |
| H12 | 2000    | 369.0 | 501.1 | 424.9 |  |
| H13 | 2001    | 409.2 | 520.1 | 439.5 |  |
| H14 | 2002    | 438.7 | 541.3 | 439.5 |  |
| H15 | 2003    | 444.9 | 522.7 | 423.8 |  |
| H16 | 2004    | 433.3 | 514.3 | 409.5 |  |
| H17 | 2005    | 423.8 | 487.6 | 394.9 |  |
| H18 | 2006    | 422.3 | 471.6 | 381.8 |  |
| H19 | 2007    | 435.9 | 453.8 | 368.2 |  |
| H20 | 2008    | 427.1 | 438.4 | 350.0 |  |
| H21 | 2009    | 408.4 | 433.3 | 336.5 |  |
| H22 | 2010    | 417.6 | 440.9 | 330.0 |  |
| H23 | 2011    | 421.6 | 441.0 | 329.0 |  |
| H24 | 2012    | 431.4 | 440.6 | 317.6 |  |
| H25 | 2013    | 440.6 | 470.9 | 322.7 |  |
| H26 | 2014    | 357.0 | 464.6 | 286.9 |  |
| H27 | 2015    | 380.3 | 478.0 | 292.1 |  |
| H28 | 2016    | 467.9 | 371.2 | 285.4 | 県立楯岡高等学校が閉校(3月)。                                     |
| H29 | 2017    | 493.1 | 377.4 | 296.4 |  |
| H30 | 2018    | 497.5 | 367.9 | 289.1 |  |
| R1  | 2019    | 500.3 | 341.8 | 273.0 |  |
| R2  | 2020    | 382.9 | 258.4 | 199.3 | 新型コロナウイルスの流行。緊急事態宣言の発出(山形県では4月・5月)。                  |
| R3  | 2021    | 414.6 | 267.5 | 212.4 |  |
| R4  | 2022    | 446.8 | 264.3 | 214.6 |  |

資料：山形県の鉄道輸送令和5年度版

■図表19 村山市営バスの利用者数の推移



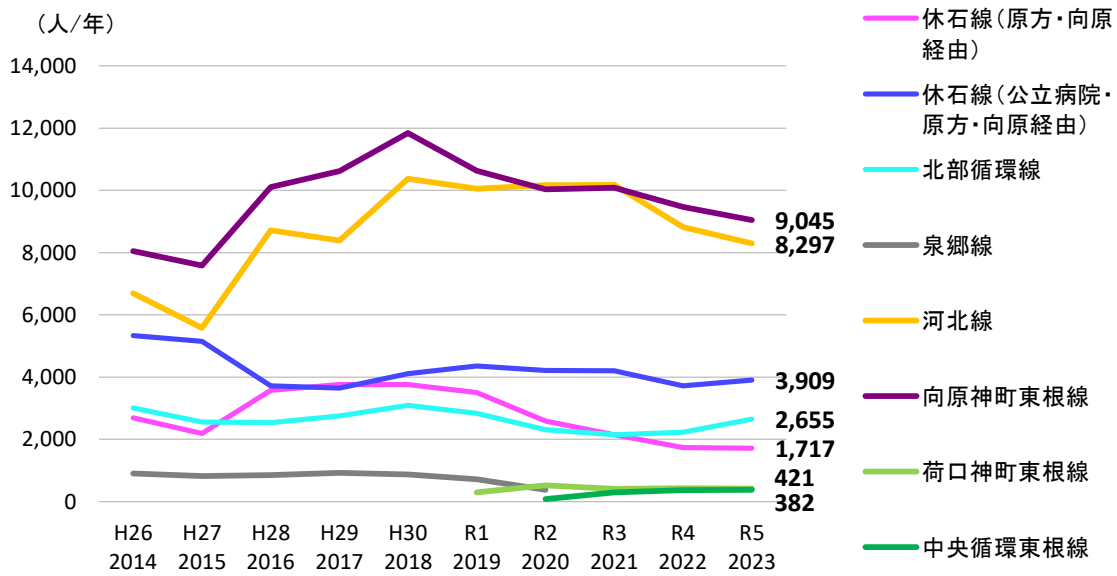
単位：人/年

|              | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 | H30<br>2018 | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 | R4<br>2022 | R5<br>2023 | 備考                         |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|----------------------------|
| 山の内～北村山公立病院線 | 6,378       | 5,620       | 5,664       | 4,478       | 4,558       | 5,747      | 4,604      | 5,066      | 5,612      | 6,116      |                            |
| 富並～河北病院線     | 1,872       | 2,114       | 1,884       | 1,472       | 1,399       | 1,562      | 1,385      | 1,181      | 1,070      | 918        |                            |
| 村山駅～大槨～富並線   | 69          | 59          | 97          | 63          | 56          | 178        | 205        | 155        |            |            | R3年度で廃止                    |
| 楯岡北町～市役所線    |             |             |             |             |             | 5,037      | 4,579      | 5,114      | 5,133      | 4,228      | R元年度より運行開始                 |
| 深沢・宮下～村山駅西口線 |             |             |             |             |             | 1,799      | 1,700      | 1,594      | 1,400      | 1,388      | R元年度より運行開始<br>R4年度より3停留所追加 |

資料：村山市資料



■ 図表20 東根市営バスの利用者数の推移

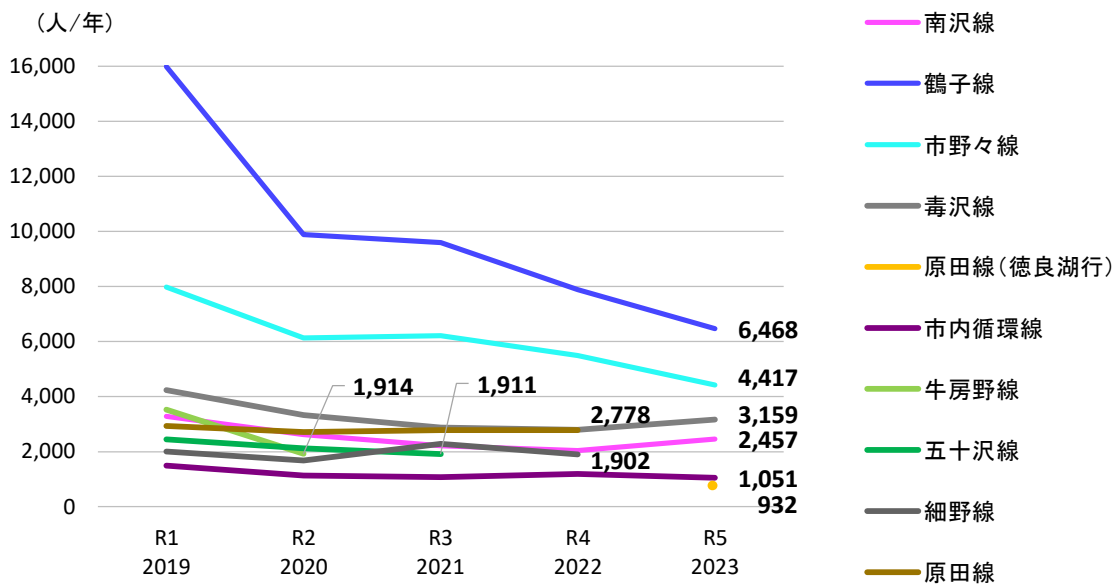


単位：人/年

|                       | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 | H30<br>2018 | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 | R4<br>2022 | R5<br>2023 | 備考           |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|--------------|
| 休石線<br>(原方・向原経由)      | 2,690       | 2,195       | 3,580       | 3,760       | 3,763       | 3,511      | 2,590      | 2,150      | 1,742      | 1,717      |              |
| 休石線<br>(公立病院・原方・向原経由) | 5,336       | 5,152       | 3,718       | 3,649       | 4,117       | 4,361      | 4,219      | 4,208      | 3,724      | 3,909      |              |
| 北部循環線                 | 3,008       | 2,565       | 2,543       | 2,756       | 3,098       | 2,842      | 2,310      | 2,151      | 2,230      | 2,655      |              |
| 泉郷線                   | 900         | 825         | 853         | 925         | 878         | 719        | 383        |            |            |            | R2. 9で廃止     |
| 河北線                   | 6,698       | 5,588       | 8,717       | 8,389       | 10,376      | 10,054     | 10,170     | 10,185     | 8,826      | 8,297      |              |
| 向原神町東根線               | 8,048       | 7,586       | 10,110      | 10,622      | 11,843      | 10,629     | 10,037     | 10,091     | 9,472      | 9,045      |              |
| 荷口神町東根線               |             |             |             |             |             | 297        | 523        | 408        | 432        | 421        | R1. 10より運行開始 |
| 中央循環東根線               |             |             |             |             |             |            | 85         | 300        | 367        | 382        | R3. 1より運行開始  |

資料：東根市資料

■ 図表21 尾花沢市営バスの利用者数の推移

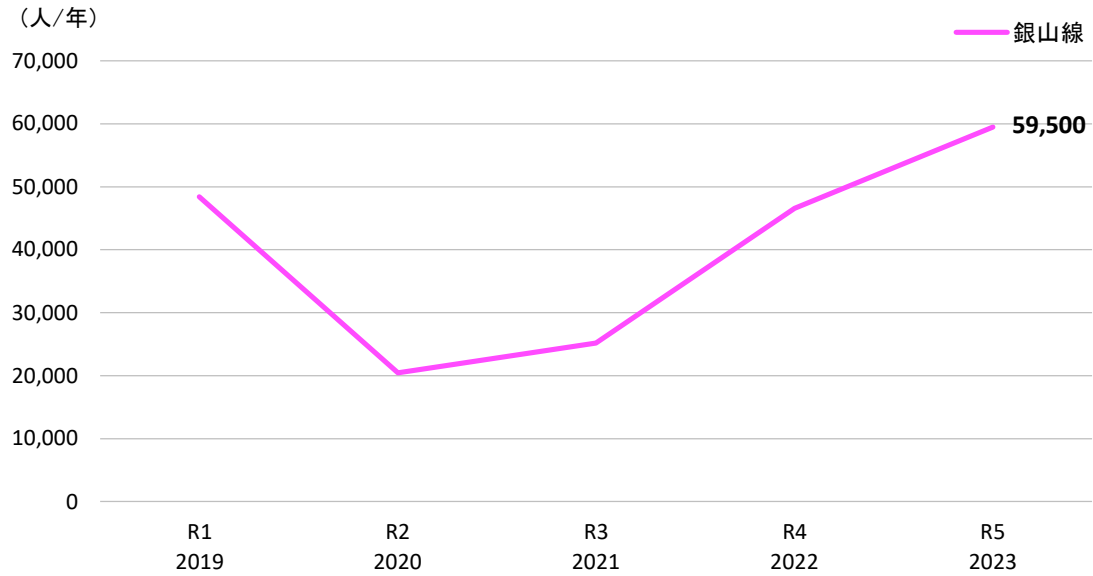


単位：人/年

|           | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 | R4<br>2022 | R5<br>2023 | 備考                     |
|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------------------|
| 南沢線       | 3,281      | 2,621      | 2,213      | 2,032      | 2,457      |                        |
| 鶴子線       | 15,998     | 9,882      | 9,600      | 7,890      | 6,468      |                        |
| 市野々線      | 7,978      | 6,135      | 6,218      | 5,488      | 4,417      |                        |
| 毒沢線       | 4,229      | 3,322      | 2,877      | 2,786      | 3,159      |                        |
| 原田線(徳良湖行) |            |            |            |            | 932        | R5年度より運行開始<br>土日祝日のみ運行 |
| 市内循環線     | 1,489      | 1,132      | 1,077      | 1,191      | 1,051      |                        |
| 牛房野線      | 3,521      | 1,914      |            |            |            | R3年度で廃止                |
| 五十沢線      | 2,448      | 2,121      | 1,911      |            |            | R4年度で廃止                |
| 細野線       | 2,004      | 1,679      | 2,284      | 1,902      |            | R5年度で廃止                |
| 原田線       | 2,925      | 2,715      | 2,774      | 2,778      |            | R5年度で廃止                |

資料：尾花沢市資料

■ 図表22 はながさバスの利用者数の推移

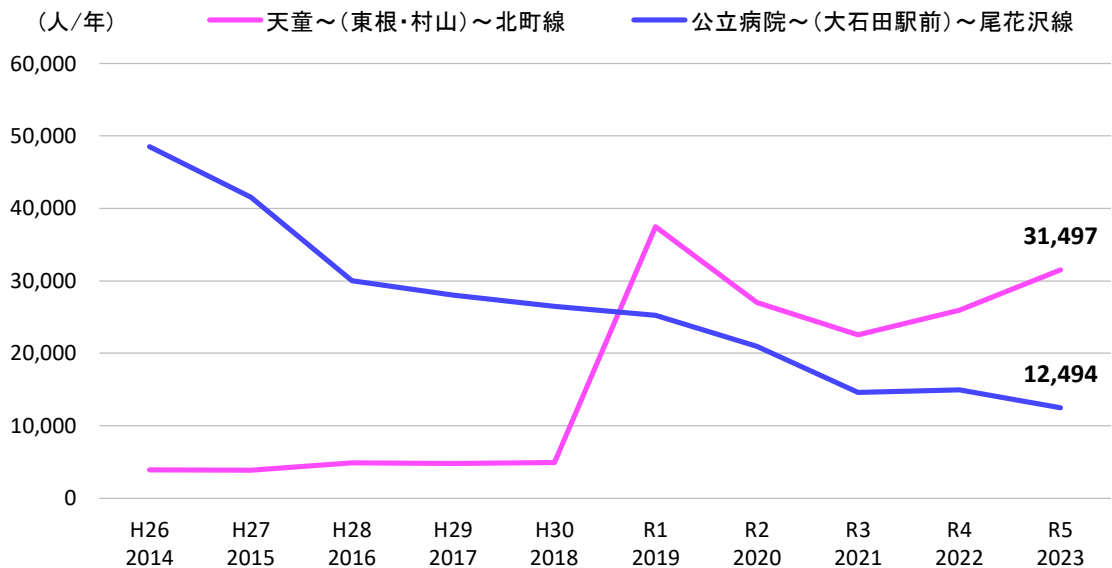


単位：人/年

|     | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 | R4<br>2022 | R5<br>2023 |
|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 銀山線 | 48,406     | 20,428     | 25,138     | 46,553     | 59,500     |

資料：尾花沢市資料

■ 図表23 山交バスの利用者数の推移



単位：人/年

|                       | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 | H30<br>2018 | R1<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021 | R4<br>2022 | R5<br>2023 |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 天童～(東根・村山)<br>～北町線    | 3,919       | 3,879       | 4,889       | 4,782       | 4,943       | 37,431     | 26,990     | 22,568     | 25,961     | 31,497     |
| 公立病院～(大石田駅前)<br>～尾花沢線 | 48,518      | 41,518      | 30,002      | 28,036      | 26,466      | 25,262     | 20,966     | 14,620     | 14,968     | 12,494     |

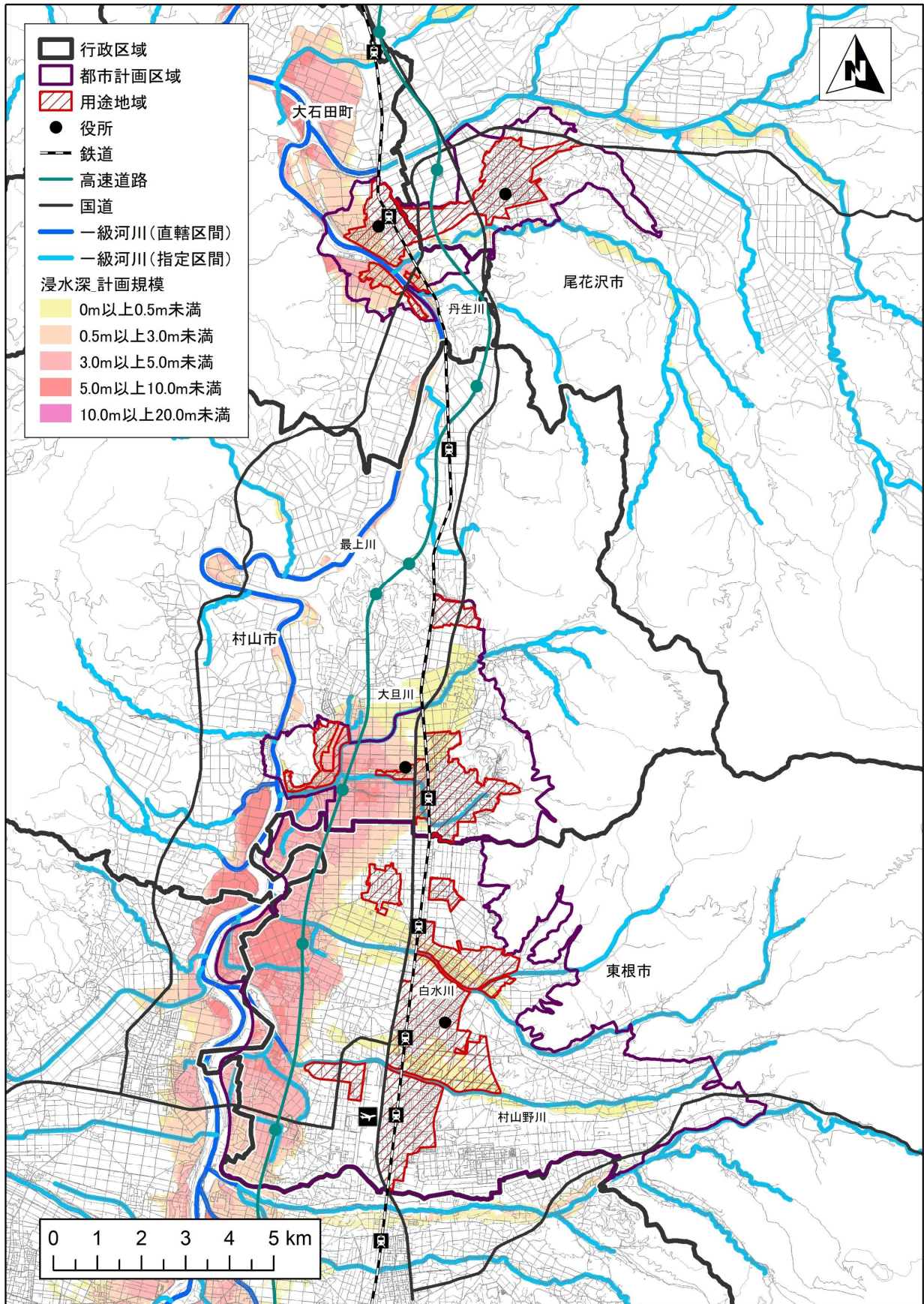
※利用者数は、路線バス運行維持対策事業により把握している値である。また、路線全体での利用者数である。

資料：東根市資料

## 2.7 災害リスク

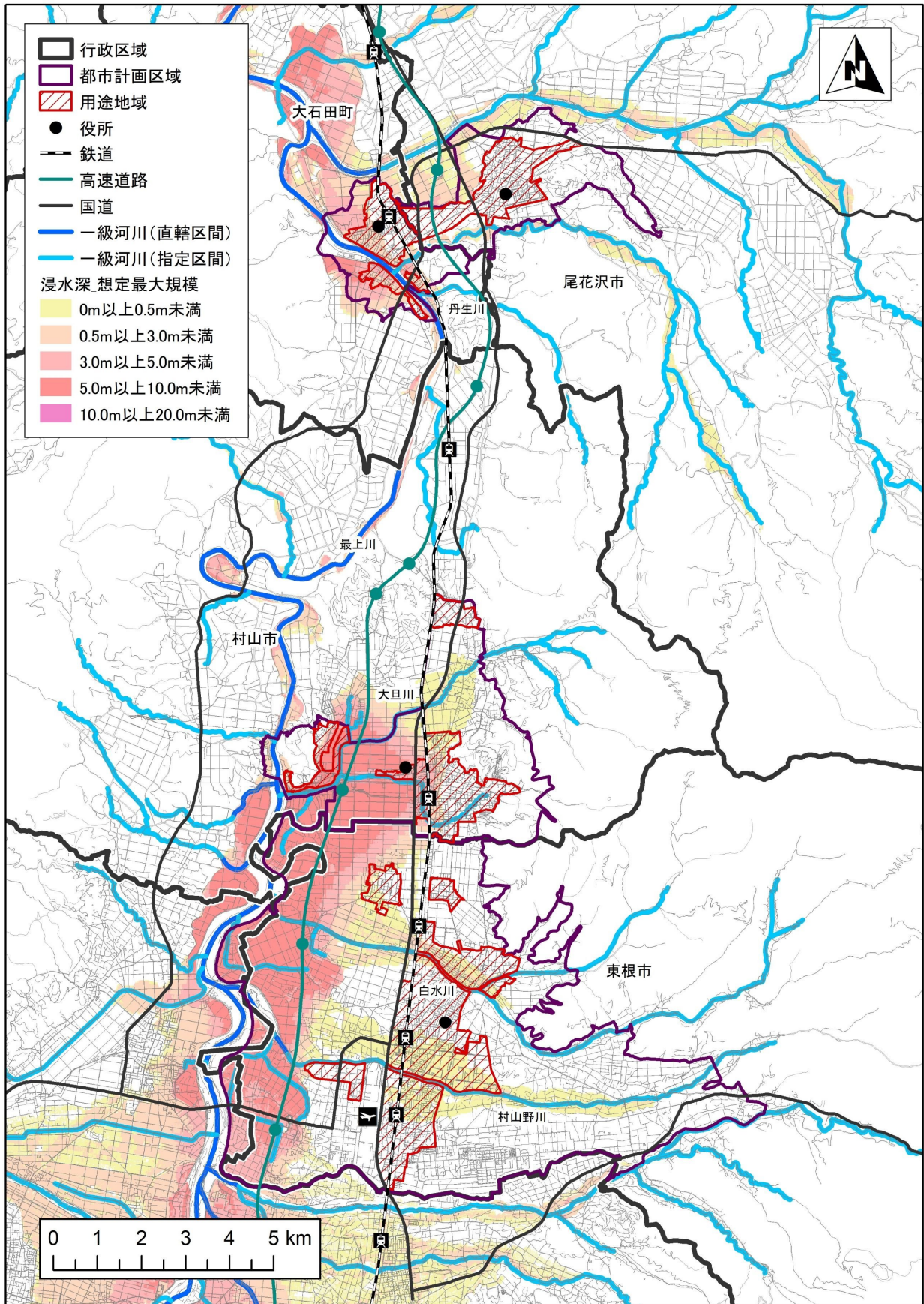
- 本圏域には、一級河川（直轄管理）の最上川が南北に貫流しており、その支川が東西方向に流れています。
- 計画規模の降雨による氾濫が発生した場合、最上川沿線では広い範囲で5.0m以上10.0m未満の浸水が想定されます。浸水想定区域のほとんどが用途地域外または都市計画区域外ですが、村山市の河島地区では3.0m以上5.0m未満、大石田町の大石田地区・横山地区等では0.5m以上3.0m未満と、垂直避難が困難となる可能性が高い浸水深となっています。また、浸水深としては0.5m未満と浅いものの、村山市では大旦川、東根市では白水川、村山野川の沿線で浸水が想定されます。（図表24）
- 想定最大規模の降雨による氾濫が発生した場合、用途地域内では、村山市の河島地区、大石田町の横山地区において浸水深が深くなり、それぞれ5.0m以上10.0m未満、3.0m以上5.0m未満と想定されます。また、村山市では村山駅周辺まで3.0m以上5.0m未満の浸水想定区域が広がります。東根市の白水川、村山野川沿線でも浸水想定区域が広がり、白水川沿線では0.5m以上3.0m未満と垂直避難が困難となる可能性がある浸水深となっています。（図表25）
- 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）は、山沿いに広く指定されています。用途地域においては、村山市の楯山、河島山の麓や東根市の若木山周辺等で土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）が指定されています。（図表26）
- 本圏域にかかる断層帯として山形盆地断層帯が存在し、マグニチュード7.3程度の地震が発生すると推定されています。今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、村山市の南部、東根市の西部等で26%以上となっているほか、用途地域の大部分は発生確率が「高い」と評価される3%以上となっています。（図表27）
- 山形県は日本有数の豪雪地帯であり、村山市、尾花沢市、大石田町の3市町は特別豪雪地帯に指定されています。気象庁の観測地点でみると、尾花沢（特別豪雪地帯）では山形（豪雪地帯）や新庄（特別豪雪地帯）と比較しても積雪量が多くなっています。平成25（2013）年2月には、連日の降雪による住宅倒壊等の危険があるとして、尾花沢市及び大石田町で災害救助法が適用されています。（図表28,29）

■ 図表24 浸水想定区域(計画規模)



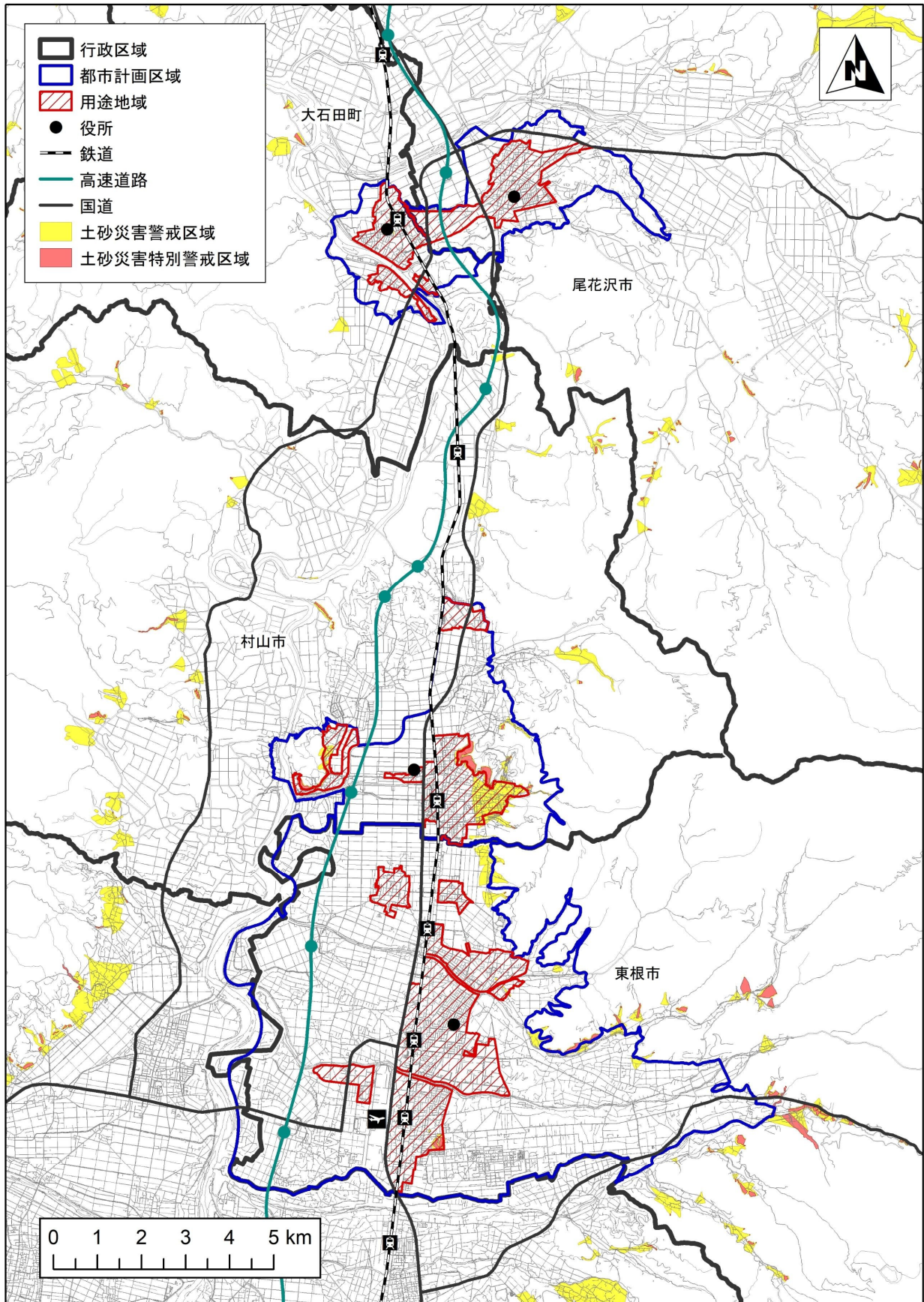
資料：国土数値情報\_洪水浸水想定区域データ(1次メッシュ単位)・河川データ

■ 図表25 浸水想定区域(想定最大規模)



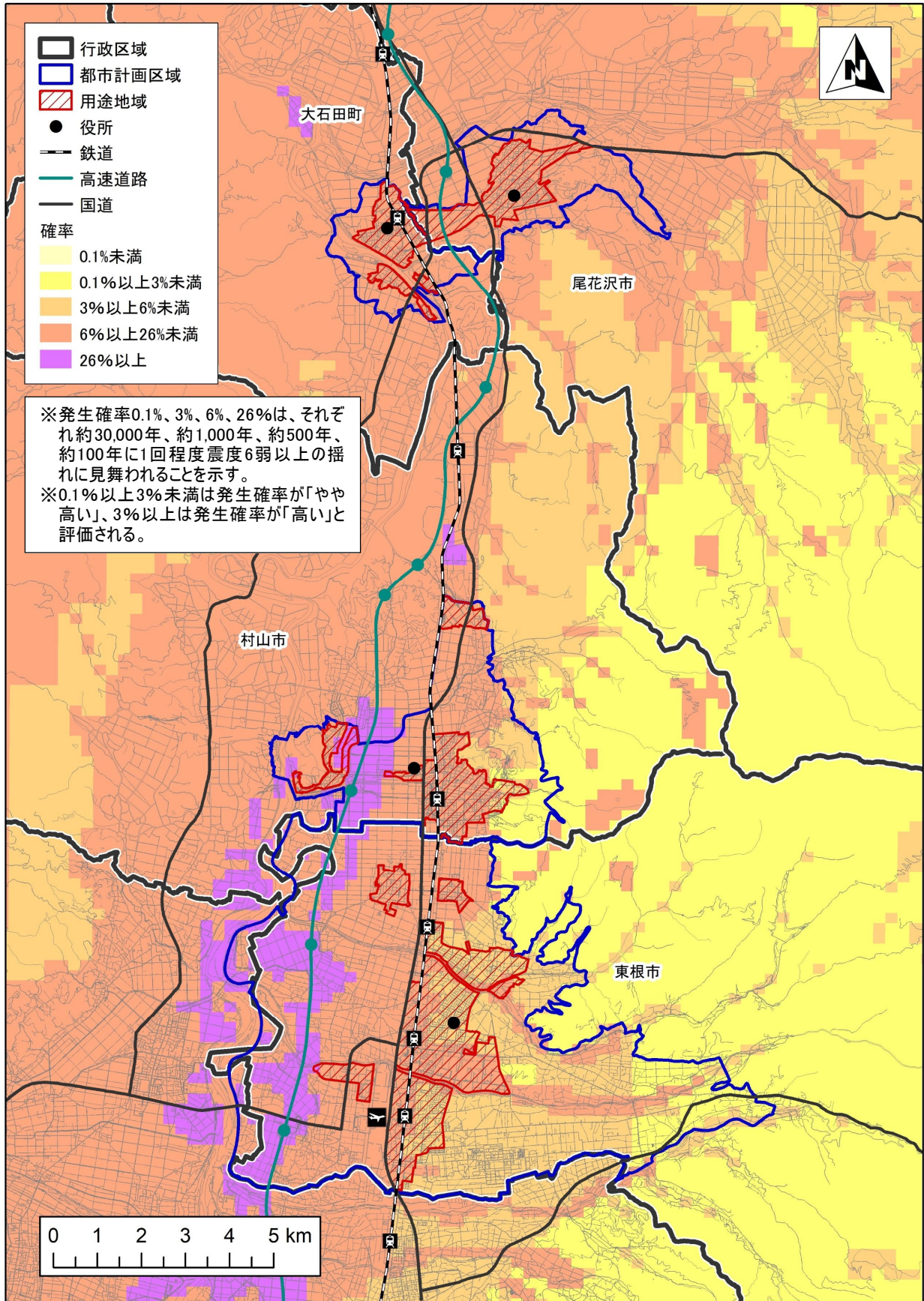
資料：国土数値情報\_洪水浸水想定区域データ(1次メッシュ単位)・河川データ

■ 図表26 土砂災害警戒区域



資料：国土数値情報\_土砂災害警戒区域データ

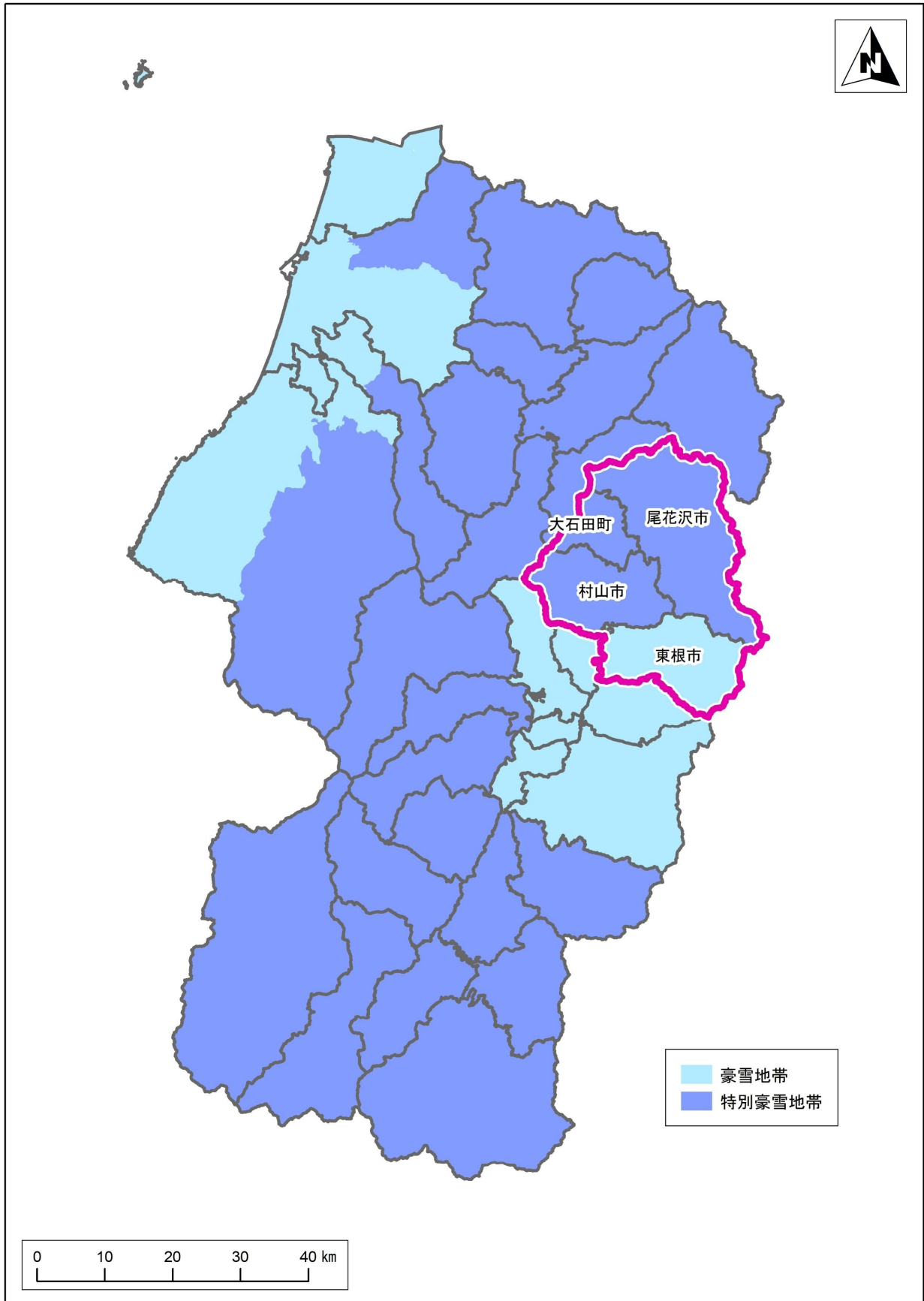
■ 図表27 今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率(最大ケース)



資料：J-SHIS 地震ハザードステーション（令和2（2020）年版）



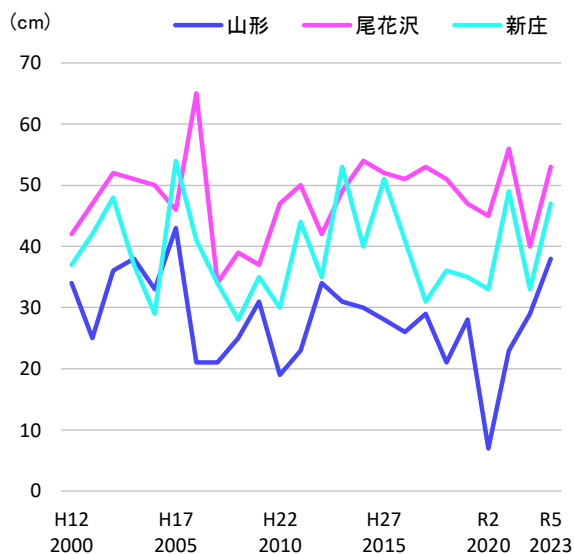
■ 図表28 豪雪地帯・特別豪雪地帯の指定状況



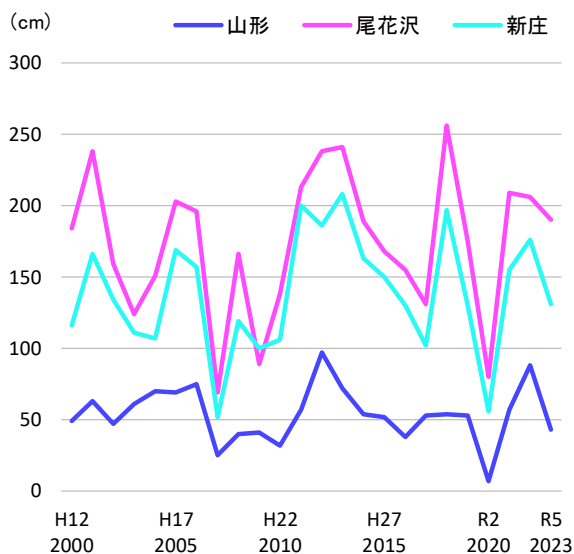
資料：国土数値情報\_豪雪地帯データ

■ 図表29 積雪量の推移

【日最大】



【最深積雪】



単位：cm

|      |      | 山形                       |      | 尾花沢                      |      | 新庄                       |      | 備考                     |
|------|------|--------------------------|------|--------------------------|------|--------------------------|------|------------------------|
|      |      | 日最大                      | 最深積雪 | 日最大                      | 最深積雪 | 日最大                      | 最深積雪 |                        |
| H12  | 2000 | 34                       | 49   | 42                       | 184  | 37                       | 116  |                        |
| H13  | 2001 | 25                       | 63   | 47                       | 238  | 42                       | 166  |                        |
| H14  | 2002 | 36                       | 47   | 52                       | 159  | 48                       | 134  |                        |
| H15  | 2003 | 38                       | 61   | 51                       | 124  | 37                       | 111  |                        |
| H16  | 2004 | 33                       | 70   | 50                       | 151  | 29                       | 107  |                        |
| H17  | 2005 | 43                       | 69   | 46                       | 203  | 54                       | 169  |                        |
| H18  | 2006 | 21                       | 75   | 65                       | 196  | 41                       | 157  |                        |
| H19  | 2007 | 21                       | 25   | 34                       | 69   | 34                       | 52   |                        |
| H20  | 2008 | 25                       | 40   | 39                       | 166  | 28                       | 119  |                        |
| H21  | 2009 | 31                       | 41   | 37                       | 89   | 35                       | 100  |                        |
| H22  | 2010 | 19                       | 32   | 47                       | 138  | 30                       | 106  |                        |
| H23  | 2011 | 23                       | 57   | 50                       | 213  | 44                       | 200  |                        |
| H24  | 2012 | 34                       | 97   | 42                       | 238  | 35                       | 186  |                        |
| H25  | 2013 | 31                       | 72   | 49                       | 241  | 53                       | 208  | 尾花沢市・大石田町で災害救助法適用（2月）。 |
| H26  | 2014 | 30                       | 54   | 54                       | 189  | 40                       | 163  |                        |
| H27  | 2015 | 28                       | 52   | 52                       | 168  | 51                       | 150  |                        |
| H28  | 2016 | 26                       | 38   | 51                       | 155  | 41                       | 130  |                        |
| H29  | 2017 | 29                       | 53   | 53                       | 131  | 31                       | 102  |                        |
| H30  | 2018 | 21                       | 54   | 51                       | 256  | 36                       | 197  |                        |
| R1   | 2019 | 28                       | 53   | 47                       | 175  | 35                       | 130  |                        |
| R2   | 2020 | 7                        | 7    | 45                       | 80   | 33                       | 56   |                        |
| R3   | 2021 | 23                       | 57   | 56                       | 209  | 49                       | 155  |                        |
| R4   | 2022 | 29                       | 88   | 40                       | 206  | 33                       | 176  |                        |
| R5   | 2023 | 38                       | 43   | 53                       | 190  | 47                       | 131  |                        |
| 平均   |      | 28                       | 54   | 48                       | 174  | 39                       | 138  |                        |
| 観測地点 |      | 北緯38° 15.3' 東経140° 20.7' |      | 北緯38° 36.5' 東経140° 24.7' |      | 北緯38° 45.4' 東経140° 18.7' |      |                        |

資料：気象庁過去の気象データ検索